

第35回日本道路会議 プログラム

— 2023.11.1(水)～11.2(木) —

公益社団法人 日本道路協会

目 次

参加者の皆様へ	2
第 35 回日本道路会議会場案内	3
会場図	4
タイムテーブル	5
第 35 回日本道路会議プログラム	6
基調講演・パネルディスカッション	8
「道路からのカーボンニュートラルへの貢献 ～脱炭素施策の主流化に向けたインフラ側の貢献～」	
基調講演・パネルディスカッション	9
「次世代道路 ～国土形成計画を踏まえ、高規格道路に求められる多様な役割や効果とは～」	
基調講演・パネルディスカッション	10
「新たなモビリティを活用するためのインフラ側の貢献 ～新たな物流システムに対応するための自動運転へのインフラ側の貢献～」	
パネルディスカッション	11
「海外市場の変化を踏まえた道路インフラの国際展開について ～ PPP など新たな展開に向けて～」	
基調講演・パネルディスカッション	12
「防災・減災、国土強靱化の在り方 ～デジタル活用による高度化・効率化～」	
基調講演・パネルディスカッション	13
「道路計画論の再構築～整備済区間に偏在する課題への対応～」	
一般論文・事例報告発表 目次	14
論文・事例報告の概要と主要課題	15
一般論文・事例報告 口頭発表	21
(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門	22
(2) 道路管理・修繕・更新部門	34
(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門	40
(3)-2 建設・施工技術（土工）部門	65
(3)-3 建設・施工技術（橋梁）部門	72
(3)-4 建設・施工技術（トンネル）部門	82
一般論文・事例報告 ポスターセッション	87

第35回日本道路会議 会場案内

都市センターホテル

TOSHI CENTER HOTEL

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1

TEL 03-3265-8211 (代表)

<https://www.rihga.co.jp/toshicenter/>



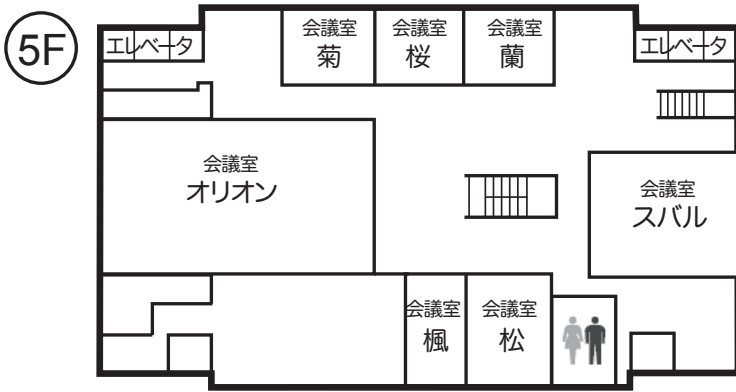
交通機関

- ・ 東京メトロ 有楽町線、「麹町駅」半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- ・ 東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線、「永田町駅」9b番出口より徒歩3分
- ・ 東京メトロ 丸ノ内線・銀座線、「赤坂見附駅」D出口より徒歩8分
- ・ JR中央線、「四ツ谷駅」麹町口より徒歩14分

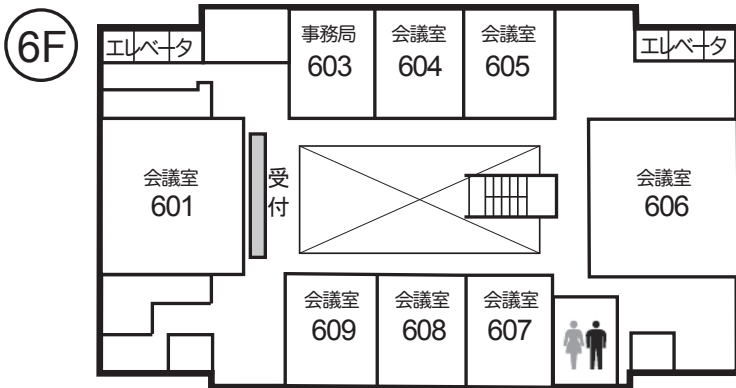
会場図



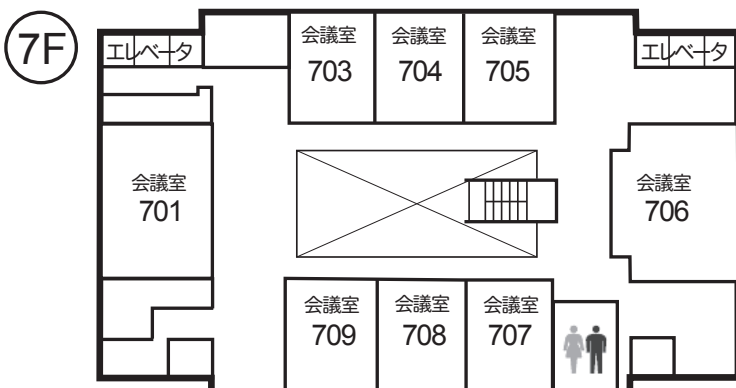
- コスモスホール (1) (2)
- 開会
 - 総括基調講演
 - 基調講演
 - パネルディスカッション
 - 表彰式



- オリオン ポスターセッション
企業展示ブース
- スバル 舗装部門
土工部門
集中討議セッション
橋梁部門
集中討議セッション



- 601 舗装部門
集中討議セッション
- 603 事務局
- 604 舗装部門
- 605 舗装部門
- 606 舗装部門
- 607 橋梁部門
- 608 舗装部門
橋梁部門
- 609 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門
舗装部門
土工部門



- 701 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門
集中討議セッション
- 703 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門
- 704 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門
- 705 道路管理・修繕・更新部門
集中討議セッション
- 橋梁部門
- 706 舗装部門
- 707 道路管理・修繕・更新部門
土工部門
- 708 土工部門
- 709 トンネル部門

第35回日本道路会議 タイムテーブル

階	会場	定員	11月1日(水)										11月2日(木)														
			午前					午後					午前					午後									
3	コスモス①	240	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00							
	コスモス②	240	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00							
5	オリオン	250	企業展示ブース										企業展示ブース														
	スバル	85	ホスターセッション(計画、道路管理、土工部門) 個別対応 自由見学										ホスターセッション(舗装部門) 個別対応 自由見学														
6	601	120	【集中討議】次世代の舗装マネジメントに向けた直轄国道の取組					【集中討議】舗装の未来を創造する					直轄国道の取組 特殊な材料の適用例					直轄国道の取組 コンクリート舗装									
	604	50	③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化①					③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化②					③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装①					③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装②									
	605	50	建設・施工技術(舗装)					① 舗装におけるDX ITによる調査・点検・診断					① 舗装におけるDX 施工管理・出来型管理①					④舗装の合理的な維持管理 調査・点検・診断②					④舗装の合理的な維持管理 補修材料・補修工法				
	606	120	②環境に配慮した舗装 CO2の吸収・固定化					②環境に配慮した舗装 中温化アスファルト混合物					②環境に配慮した舗装 廃プラスチックの活用					②環境に配慮した舗装 常温混合物									
	607	50	建設・施工技術(橋梁)					構造①					構造②					計画・施工①					計画・施工②				
	608	50	床版					点検①					点検②					点検③・診断					④環境に配慮した舗装技術 再生混合物				
	609	50	交通安全①(生活道路・交差点)(安全)					交通安全②(生活道路・交差点)(安全)					① 舗装におけるDX 施工管理・出来型管理②					地震の影響					⑤異分野・他業種との連携 給電舗装・太陽光発電舗装				
	701	120	効率的・効果的な渋滞対策(計画)					【集中討議】道路システムのDX(計画)					交通拠点の機能強化・新たなモビリティ(計画)					AI・ビッグデータ等を活用した新たな交通調査(計画)					道路のパフォーマンス向上に向けて(計画)				
703	50	計画・環境・安全・情報・マネジメント					情報提供とそのための技術(情報)					道路行政へのICTの活用(情報)					無電柱化の推進と効果(環境)					環境影響評価と環境保全技術(環境)					
704	50	道路事業マネジメント手法(マネジメント)					ICT等による生産性向上(1)(マネジメント)					ICT等による生産性向上(2)(マネジメント)					自転車(安全)					交通安全②(高速道路・幹線道路)(安全)					
705	50	非破壊試験					塗装・防食					【集中討議】道路構造物の戦略的維持管理に向けた取組					道路管理の新たな取組(データ活用)					冬期道路管理の新たな取組(除雪体制の確保)					
706	120	③舗装の長寿命化・国土強靱化 グラスアスファルト舗装・止水					③舗装の長寿命化・国土強靱化 橋面舗装・防水					③舗装の長寿命化・国土強靱化 SMA混合物・新技術					③舗装の長寿命化・国土強靱化 損傷メカニズム・試験方法					③舗装の長寿命化・国土強靱化 路盤					
707	50	道路管理・修繕・更新					災害等のマネジメント事例と対応技術					道路附属物等の維持管理の高度化・効率化の取組					橋梁の維持管理の高度化・効率化の取組					道路管理の新たな取組(人材育成)					
708	50	建設・施工技術(土工)					ICT・新技術等					斜面調査					降雨・排水					豪雨の影響					
709	50	建設・施工技術(トンネル)					計画・設計					施工					覆工品質					【集中討議】地質地盤リスクマネジメント-不確実性をどう扱うか-					

一般論文発表・口頭発表・集中討議セッション・ポスターセッション

※11/1 17:30～コスモス① 道路協会からのお知らせ【電子図書利用サービスの紹介】(10分程度)

第35回 日本道路会議プログラム

11月1日(水)

〈開 会〉 9:30～9:45 (3F コスモスホール (1) (2))

開会挨拶 (日本道路協会会長)

会議開催経過報告 (日本道路会議実行委員長)

〈総括基調講演〉 9:45～11:50 (3F コスモスホール (1) (2))

講演者 : 丹羽 克彦 (国土交通省道路局長)

講演者 : 徳山 日出男 (日本道路協会会長)

〈基調講演・パネルディスカッション〉 13:00～14:30 (3F コスモスホール (2)) …………… 8

「道路からのカーボンニュートラルへの貢献

～脱炭素施策の主流化に向けたインフラ側の貢献～

講演者 : 高村 ゆかり (東京大学教授)

コーディネーター : 田中 衛 (国土交通省道路局環境安全・防災課交通安全政策分析官)

〈基調講演・パネルディスカッション〉 14:30～16:00 (3F コスモスホール (1)) …………… 9

「次世代道路 ～国土形成計画を踏まえ、高規格道路に求められる多様な役割や効果とは～」

講演者 : 朝倉 康夫 (東京工業大学、神戸大学 名誉教授)

コーディネーター : 朝倉 康夫 (東京工業大学、神戸大学 名誉教授)

〈基調講演・パネルディスカッション〉 16:00～17:30 (3F コスモスホール (2)) …………… 10

「新たなモビリティを活用するためのインフラ側の貢献

～新たな物流システムに対応するための自動運転へのインフラ側の貢献～

講演者 : 大口 敬 (東京大学教授)

コーディネーター : 大口 敬 (東京大学教授)

〈一般論文・事例報告発表〉 …………… 14

*ポスターセッション 13:00～16:30 (現地開催のみ)

(計画・環境・安全・情報・マネジメント部門、道路管理・修繕・更新部門、建設・施工技術(土工)部門)

*口頭発表(各部門) 13:00～17:15 (5F～7Fの各会場)

*集中討議セッション

部 門	セッション名	時間・会場
計画・環境・安全・情報・マネジメント	「道路システムのDX」 座長：柳沼 秀樹 東京理科大学理工学部土木工学科准教授	15:15～17:15 701
建設・施工技術(舗装)	「次世代の舗装マネジメントに向けた直轄国道の取組」 座長：渡邊 一弘 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部道路基盤研究室長	13:00～15:00 601
建設・施工技術(舗装)	「舗装の未来を創造する」 座長：若林 由弥 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部道路基盤研究室主任研究官	15:15～17:15 601

部 門	セッション名	時間・会場
建設・施工技術（土工）	「災害対応（1）」 座長：宮武 裕昭 国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ長	13:00～15:00 スバル
建設・施工技術（土工）	「災害対応（2）」 座長：横田 聖哉 東日本高速道路株式会社 技術本部シニアエキスパート	15:15～17:15 スバル

11月2日（木）

〈パネルディスカッション〉 10:00～11:30（3F コスモスホール（2））…………… 11

「海外市場の変化を踏まえた道路インフラの国際展開について
～PPPなど新たな展開に向けて～」

コーディネーター： 石原 康弘（日本道路協会 国際委員長）

〈基調講演・パネルディスカッション〉 13:00～14:30（3F コスモスホール（1））…………… 12

「防災・減災、国土強靱化の在り方 ～デジタル活用による高度化・効率化～」

講演者： 久田 真（東北大学大学院教授）

コーディネーター： 久田 真（東北大学大学院教授）

〈基調講演・パネルディスカッション〉 15:15～16:45（3F コスモスホール（2））…………… 13

「道路計画論の再構築 ～整備済区間に偏在する課題への対応～」

講演者： 中村 英樹（名古屋大学教授）

コーディネーター： 中村 英樹（名古屋大学教授）

〈一般論文・事例報告発表〉 …………… 14

*ポスターセッション 9:30～13:00（現地開催のみ）

（建設・施工技術（舗装）部門）

*口頭発表（各部門） 9:30～17:15（5F～7Fの各会場）

*集中討議セッション

部 門	セッション名	時間・会場
道路管理・修繕・更新	「道路構造物の戦略的維持管理に向けた取組」 座長：星隈 順一 国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物管理研究部長	9:30～11:00 705
建設・施工技術（橋梁）	「道路橋の予防保全型メンテナンスに向けた取組」 座長：中村 英佑 国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ上席研究員	13:30～15:30 スバル
建設・施工技術（トンネル）	「地質地盤リスクマネジメント - 不確実性をどう扱うか -」 座長：砂金 伸治 東京都立大学 都市環境学部都市基盤環境学科教授	11:15～12:30 709

基調講演・パネルディスカッション

〔道路からのカーボンニュートラルへの貢献〕
～脱炭素施策の主流化に向けたインフラ側の貢献～

基 調 講 演 日時：11月1日（水）13：00～13：20 会場：3F コスモスホール（2）

パネルディスカッション 日時：11月1日（水）13：20～14：30 会場：3F コスモスホール（2）

- カーボンニュートラルを目指し、2050年までの脱炭素社会を実現する必要がある。
- 道路分野においても、①道路交通の適正化、②低炭素な人流・物流への転換、③道路交通の電動化、④ライフサイクル全体の低炭素化等の取組を推進。
- 本セッションでは、特に、道路交通の電動化にフォーカスし、対応方策を議論する。

(1) 基調講演

「GXに関わる世界の情勢と、インフラ分野の貢献」

高村 ゆかり（東京大学 教授）

(2) パネルディスカッション

《メンバー》

コーディネーター

田中 衛（国土交通省 道路局 環境安全・防災課 交通安全政策分析官）

パネリスト

二村 真理子（東京女子大学 教授）

佐藤 育子（東京電力パワーグリッド（株） 常務執行役員）

池田 裕二（（一財）国土技術研究センター 道路政策グループ 研究主幹）

基調講演・パネルディスカッション

〔次世代道路〕

～国土形成計画を踏まえ、高規格道路に求められる多様な役割や効果とは～

基 調 講 演 日時：11月1日（水）14：30～14：45 会場：3F コスモスホール（1）

パネルディスカッション 日時：11月1日（水）14：45～16：00 会場：3F コスモスホール（1）

昭和62年に策定された第四次全国総合開発計画において、約14,000kmの高規格幹線道路が計画されており、我が国の物流等の経済活動を支え、事業推進。また、地域高規格道路については、都道府県において広域道路整備基本計画が平成6年に策定、平成10年に見直しが行われたが、その後約20年以上見直しが行われておらず、新たな課題や将来ニーズを踏まえた、広域道路ネットワークの見直しが必要である。

先般策定された新たな国土形成計画において、人口減少や巨大災害などのリスクやコロナ禍を経た暮らし方の変化の中で、国土構造の基本構想として、「シームレスな拠点連結型国土」を目指す考え方が示された。

こうした方向性も踏まえ、我が国を取り巻く時代の変化に対応できる次世代を担う高規格道路に求められる多様な役割や効果について議論することを目的とする。

(1) 基調講演

「高規格道路ネットワークのあり方」

朝倉 康夫（東京工業大学、神戸大学 名誉教授）

(2) パネルディスカッション

＜コーディネーター＞

朝倉 康夫（東京工業大学、神戸大学 名誉教授）

＜パネリスト＞ ※五十音順

加藤 靖一（東北経済連合会 地域活性化ユニット長）

四童子 隆（国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室長）

久末 弥生（大阪公立大学 大学院 都市経営研究科 教授）

味水 佑毅（流通経済大学 流通情報学部 教授）

＜議論テーマ＞

○国土形成計画等を踏まえた、高規格道路の現状認識

（道路の現状、課題、取り巻く認識の変化など）

○高規格道路の多様な役割や効果に対して、各分野からの問題提起と行政側への期待

基調講演・パネルディスカッション

〔新たなモビリティを活用するためのインフラ側の貢献〕

～新たな物流システムに対応するための自動運転へのインフラ側の貢献～

基 調 講 演 日時：11月1日（水）16：00～16：15 会場：3F コスモスホール（2）

パネルディスカッション 日時：11月1日（水）16：15～17：30 会場：3F コスモスホール（2）

- ・高齢者の運転免許返納の増加等により、地域の足を担う公共交通の必要性は依然として高いが、人口減少の本格化や運転士不足の深刻化等により維持が困難となりつつある。また、物流サービスについては、2024年問題をはじめとする人手不足等を背景に、幹線輸送や配送の効率化の観点から、自動運転等を活用した新たな物流システムに取り組む必要がある。
- ・本セッションでは、新たな物流システムに対応するための自動運転へのインフラ側の貢献について議論する。

(1) 基調講演

「自動運転時代に求められる道路の役割」

大口 敬（東京大学 教授）

(2) パネルディスカッション

《メンバー》

コーディネーター

大口 敬（東京大学 教授）

パネリスト

高野 茂幸（ヤマト運輸（株）グリーンイノベーション開発部 シニアマネージャー）

杉井 淳一（中日本高速道路（株）経営企画本部 経営企画部 高速道路高度化企画室長）

小川 博（（株）ネクスティエレクトロニクス 技監）

和賀 正光（国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS推進室長）

《内容》

- 2024年問題（人手不足問題）への対応
- 新たな物流システムとしての自動運転
 - ・国内外の自動運転の取組動向
 - ・幹線輸送における自動運転への期待
- 自動運転の実現に向けた道路の果たすべき役割
 - ・自動運転に求められる道路からの支援
 - ・自動運転専用レーン（道路空間や路車協調）の活用 など

パネルディスカッション

〔海外市場の変化を踏まえた道路インフラの国際展開について〕

～ PPP など新たな展開に向けて～

日時：11月2日（木）10：00～11：30 会場：3F コスモスホール（2）

海外市場においては、これまでODAを中心に海外インフラ展開を進めてきたが、近年では政府資金（ODA含む）からPPPへのシフトが顕著である。

また、気候変動への世界的な関心の高まりや、デジタル技術等のイノベーションの広がりにより、新たな案件形成の機会創出が見込まれる。

このような近年の大きな海外市場の変化の中での現状認識を共有し、今後の方向性を議論することで、業界全体の知見の底上げを図るとともに、質の高いインフラの国際展開を目指す各企業等の今後の取組を支援する。

<コーディネーター>

石原 康弘 （公益社団法人 日本道路協会 国際委員長）

<講演予定者>

岐部 一誠 （インフロニア・ホールディングス株式会社 取締役 代表執行役社長 兼 CEO）

阿部 長門 （東亜道路工業株式会社 執行役員 技術本部技術営業部長）

川上 順子 （阪神高速道路株式会社 技術部 国際担当部長）

福田 敦 （日本大学 理工学部 交通システム工学科 教授）

村田 重雄 （独立行政法人 国際協力機構 インフラ技術業務部 技術審議役）

永尾 慎一郎 （国土交通省 道路局 企画課 国際室長）

基調講演・パネルディスカッション

〔防災・減災、国土強靱化の在り方〕

～デジタル活用による高度化・効率化～

基 調 講 演 日時：11月2日（木）13：00～13：20 会場：3F コスモスホール（1）

パネルディスカッション 日時：11月2日（木）13：20～14：30 会場：3F コスモスホール（1）

- ・切迫する大規模地震や激甚化・頻発化する気象災害から国民の命と暮らしを守るため、道路局では防災・減災、国土強靱化の取組を推進しているところである。3ヵ年緊急対策や5ヵ年加速化対策において、これまでに行った各種対策が機能し各所で効果が見られている。
- ・しかし、短時間で集中的な大雨や大雪等により、これまでとは違った特徴の災害が見受けられ、各種点検の見直しやデジタル技術（xROAD）を活用した新たな対策の検討が必要となってきている。
- ・今年、国土強靱化基本法の施行から10年、関東大震災から100年の節目であり、本企画において防災・減災、国土強靱化の取り組みを振り返るとともに、今後の在り方を議論する事を目的とする。

(1) 基調講演

「防災・減災、国土強靱化の意義」

久田 真（東北大学 大学院 教授）

(2) パネルディスカッション

《メンバー》

コーディネーター

久田 真（東北大学 大学院 教授）

パネリスト

平林 透（福井県 土木部 副部長）

村上 修一（中日本高速道路（株） 本社 社長 COO 付防災担当部長）

高橋 茂樹（金沢工業大学 教授）

寺沢 直樹（国土交通省 道路局 環境安全・防災課道路防災対策室長）

《内容》

- 〔防災・減災、国土強靱化の在り方〕
 - ・近年の災害の特徴と教訓
 - ・防災・減災、国土強靱化による対策の効果と進捗状況
 - ・対策の継続の必要性と内容
 - ・防災・減災、国土強靱化の方向性 など

基調講演・パネルディスカッション

〔道路計画論の再構築〕

～整備済み区間に偏在する課題への対応～

基 調 講 演 日時：11月2日（木）15：15～15：35 会場：3F コスモスホール（2）

パネルディスカッション 日時：11月2日（木）15：35～16：45 会場：3F コスモスホール（2）

- ・交通量の偏りや渋滞頻発箇所など偏在する道路ネットワークの課題により、人流・物流のスムーズな移動が滞り、地域的・広域的な生産性低下やCO₂排出などの課題を生じている。
- ・このように、整備済み区間に偏在する課題の解決が、道路整備の重要施策の一つとなってきたことから、本セッションでは、求められるサービスレベルに応じて、時間交通量により設計するなど、道路のパフォーマンスを向上するための取組について議論する。

(1) 基調講演

「道路計画論の再構築について」

中村 英樹（名古屋大学 教授）

(2) パネルディスカッション

《メンバー》

コーディネーター

中村 英樹（名古屋大学 教授）

パネリスト

大串 葉子（同志社大学 大学院 教授）

柳沼 秀樹（東京理科大学 准教授）

四童子 隆（国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室長）

《内容》

- 道路がこれまで果たしてきた役割と課題
- 整備済み区間で生じている課題への対応
- データに基づくサービスレベル向上に向けた取組
- 社会システムの変容に応じた評価手法等の見直し など

一般論文・事例報告発表

【口頭発表】

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門	22
(2) 道路管理・修繕・更新部門	34
(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門	40
(3)-2 建設・施工技術（土工）部門	65
(3)-3 建設・施工技術（橋梁）部門	72
(3)-4 建設・施工技術（トンネル）部門	82

【ポスターセッション】

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門	88
(2) 道路管理・修繕・更新部門	89
(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門	89
(3)-2 建設・施工技術（土工）部門	90

論文・事例報告募集の概要と主要課題

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門

《概要》

我が国の生産性の向上、地方創生、国土強靱化、グリーン社会等の実現に向けて、道路が社会・経済活動を支える基盤としての役割を十分に果たしていくため、進展する技術革新の活用や柔軟な発想等により、ネットワークの強化、交通の円滑化、安全性向上、賑わいの創出、道路分野における GX、道路システムの DX 等の取組を推進することが求められている。

計画・環境・安全・情報・マネジメント部門では、これらの取組に関連する学術研究・調査に関する論文、施策・個別対策の実施や現場の工夫等の実務に関する事例報告を幅広く募集する。

《主要課題》

- ① 〈計画〉 道路ネットワークの構築・機能強化、効率的・効果的な渋滞対策、交通・防災拠点の機能強化、ICT 交通マネジメントの展開、道路分野における地方創生・観光推進、公共交通・物流支援、新たなモビリティやシェアリングの利用環境の整備、道路システムの DX
- ② 〈環境〉 道路にかかる気候変動の緩和策・適応策、道路空間や地域の価値向上に資する緑化手法、無電柱化の推進方策・効果把握、多様なニーズに応える道路空間の利活用
- ③ 〈安全〉 効果的・効率的な交通安全対策の立案、対策に関する地域の合意形成、適切に分離された自転車通行空間の整備、サイクルツーリズムの推進、ユニバーサルデザインに配慮した道路空間整備
- ④ 〈情報〉 道路を賢く使いこなすための円滑・安全・環境の改善に貢献する ITS 技術、道路ネットワーク運用時代に必要とされる ITS 技術、物流・大型車マネジメント、自動運転の早期実装のための道路側の取組
- ⑤ 〈マネジメント〉 プロセス間連携や官民連携の強化による品質確保・生産性革命、災害対応力の強化、地域インフラの維持

《キーワード》

- ① 〈計画〉 重要物流道路、アクセス道路、道路幾何構造、交通物流拠点、道の駅、バスタ、スマート IC、モーダルコネクト、カーシェアリング、TDM、道路事業評価、EBPM、BRT、新たなモビリティ、ICT、AI、データプラットフォーム
- ② 〈環境〉 GX、気候変動、低炭素化、カーボンニュートラル、CO₂、再生可能エネルギー、ライフサイクルアセスメント、道路空間利活用、ほこみち、無電柱化、環境影響評価、沿道環境、大気質、騒音、緑化、生物多様性、景観、グリーンインフラ
- ③ 〈安全〉 交通安全対策、交通安全施設、ゾーン 30 プラス、生活道路、通学路、歩行者、自転車、新たなモビリティ、ラウンドアバウト、道路空間再構築、自転車通行空間、サイクルツーリズム、バリアフリー、ユニバーサルデザイン
- ④ 〈情報〉 ITS、プローブ情報、ビッグデータ、自動運転、安全運転支援、道路交通運用、地図情報、位置情報、物流・大型車マネジメント
- ⑤ 〈マネジメント〉 i-Construction、DX、BIM/CIM、生産性向上、技術提案・交渉方式、フレームワーク方式、事業促進 PPP/CM、包括・性能発注、災害復旧・維持管理における入札契約

【集中討議セッション】

- ★ 道路システムの DX

(2) 道路管理・修繕・更新部門

《概要》

平成 26 年から道路トンネルや橋では定期点検が法定化され、平成 29 年には土工構造物の定期点検も推奨された。道路構造物全体として従来よりも体系的な維持管理、計画的な更新・撤去等が求められるようになった。加えて、地震や豪雪、豪雨による道路災害も相次いでいるなか、継続的かつ計画的な耐震補強や防災対策が求められている。たとえば平成 30 年には重要物流道路制度が創設され、対象路線や迂回路・代替路の道路機能のマネジメントも重要な観点となった。また、令和 4 年には道路リスクアセスメント要領（案）が策定され、道路全体の性能を評価し効率的・効果的に災害に強い道路ネットワークを強化する試みも始まっている。このように道路管理・修繕・更新は、個々の構造物の長寿命化や防災・減災を扱うだけでなく、複数の構造物や構造物種別を統合的に扱い、道路として、または、構造物群としてのマネジメントが求められるようになってきている。

また、マネジメントにあたっては様々なデータに基づく検討が必要になるが、各管理者が管理する構造物のデータ種類や量、構造物種別間でも保存されているデータ種類や量はまちまちである。データの活用による維持管理の高度化にむけて、道路データプラットフォーム「xROAD」が構築され、一部データ公開による民間利活用・技術開発等の促進が進められている。構造物の諸元や点検結果等が点検データベースに登録／公開され、各管理者のデータベースとの連携に向けて API の公表や標準化すべきデータ項目を検討するなど、改良が加えられていく予定となっている。

そこで、道路管理・修繕・更新部門では、複数の道路構造物、又は、道路構造物間で調和し、効率的、効果的な道路マネジメントに応えるための調査研究、マネジメントの計画、実施事例、他分野の取組の導入事例等について幅広く募集する。特に、複数の道路構造物のデータベースを統合したデータプラットフォームのマネジメントへの活用や、xROAD を活用した維持管理の高度化に向けた取り組み、ICT を活用した道路巡回時等の情報収集の効率化など、道路の維持管理業務の DX 推進について、事例の投稿を歓迎する。この他、道路の維持管理におけるカーボンニュートラル実現に向けた GX の取り組みについても募集する。

《主要課題》

注）特定の構造物の点検、健全性診断・リスク診断、修繕・補強、及び更新の事例、並びに、個々の構造物種別に特有の劣化予測技術や修繕工法等は、建設・施工技術の各部門へ応募すること。

- ① 道路構造物の戦略的維持管理
- ② 道路構造物の戦略的防災・減災対策
- ③ 道路構造物管理の新たな試み
- ④ 冬期道路管理の高度化・効率化

《キーワード》

- ①②・対策項目や対象施設や路線の優先順位
 - ・長寿命化修繕計画の更新・道路アセットマネジメント、リスクマネジメント
 - ・道路マネジメントへの活用に向けた管理水準、指標の設定・健全度の活用例・DX
 - ・道路網の啓開、応急（緊急）復旧事例・代替路・迂回路の設定や活用
- ③・インフラ管理者間の連携・地域インフラ群・道路メンテナンス会議・施設の集約
 - ・人材育成、確保・情報の収集、発信・カーボンニュートラル
- ④・防雪マネジメント・除雪の高度化・雪寒対策

【集中討議セッション】

- ★道路構造物の戦略的維持管理に向けた取組

(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門

《概要》

DX（デジタルトランスフォーメーション）の流れの加速、地球環境問題に関する世界中の関心の高まりからGX（グリーントランスフォーメーション）への投資など、舗装技術を取り巻く状況が大きく変化している。こうした社会背景の中、舗装分野において生産性向上に寄与する新技術の開発やイノベーションの創出が求められている。加えて、深刻化するインフラの老朽化や相次ぐ自然災害への対応、地球環境の改善などに寄与する技術など、様々な社会のニーズに応えていく必要がある。建設・施工技術（舗装）部門では、このような持続可能な社会の実現に向けた社会的要請に応える先進的な調査研究、新技術、現場における問題解決・創意工夫・追跡調査事例、および海外における取り組み事例等について幅広く募集する。

《主要課題》

舗装部門の主要課題は以下の項目とし、これらに関する産官学における「調査研究」、「新技術」、現場における「調査・設計・施工・管理等の様々な事例報告」を募集する。

1. 舗装におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）
2. 環境に配慮した舗装
3. 舗装の長寿命化・国土強靱化
4. 舗装の合理的な維持管理
5. 異分野・他業種と連携を通じたイノベーションの創出

《キーワード》

1. DX（デジタルトランスフォーメーション）
xRoad、データ活用による道路管理の効率化、AI、IoT、i-Construction、BIM、CIM、省力化、省人化、無人化、安全確保、働き方改革など
2. 環境舗装
カーボンニュートラル、リサイクル（舗装発生材、他産業発生材）、中温化混合物、アスファルト代替、路面温度上昇抑制舗装、景観舗装、無電柱化等に対応した舗装技術、環境負荷低減など
3. 長寿命化・国土強靱化
材料および工法・試験法・評価法、長期性能保証工事、超重交通への対応、適材適所でのコンクリート舗装の活用、土工と舗装との連携・橋面舗装、災害に強い舗装、災害復旧に貢献する技術など
4. 維持管理
舗装点検要領に基づく取り組み、早期劣化区間への対応、メンテナンスサイクル、舗装マネジメントシステム、地域要件を考慮した舗装管理、調査・点検・診断・詳細調査方法、既設舗装の評価、修繕設計、維持・修繕工法など
5. 異分野・他業種との連携
自動運転・新たなモビリティなどへの対応、発電・給電舗装技術、自己治癒等を可能にする舗装技術、など

【集中討議セッション】

- ★次世代の舗装マネジメントに向けた直轄国道の取組
- ★舗装の未来を創造する

(3)-2 建設・施工技術（土工）部門

《概要》

道路土工を取り巻く環境は急速に変化している。

生産性向上を背景として ICT 土工にはじまった情報化は、DX として実務への適用が進められている。また、環境への配慮からの GX への関心が高まっている。

メンテナンス意識の高まりに伴う道路土工構造物の点検制度が本格的な運用となって以降、土工構造物の現状把握が行われ、よりの確な維持管理に活用できる情報や経験の蓄積が進みつつある。

一方で度重なる地震や豪雨等の自然災害により、毎年多くの土工構造物等が被害を受けており、特に、盛土が崩落し土石流となり甚大な人的・物的被害が起こるなど、災害防止への意識が高まっている。

応急復旧 / 本復旧といったハードの対応、迂回路の確保や通行規制、モニタリングといったソフトの対応に関する事例も蓄積している。

2020 年には地質地盤の持つ不確実性の適切な取り扱いに関する「土木事業における地質・地盤リスクマネジメントのガイドライン」がとりまとめられ計画、調査、設計、施工、維持管理を通じた事例が蓄積されている。

また、建設リサイクル推進計画 2020 が策定され、「質」を重視するリサイクルへの取り組みが強化され、重要性が高まっている。

道路土工分野は経験工学的な要素が強く、現場における知見と経験の共有が重要である。学術的な論文に限らず、現場における技術者の取り組み等は、土工分野の有効性と効率性の向上のために重要である。

建設・施工技術（土工）部門では、下記に挙げる主要課題に関連する現場の取り組みに関する報告等を広く募集する。（土質力学、地盤工学等に関する内容は当部門で取り扱う）

《主要課題》

- ・地震や豪雨等の自然災害における道路土工の被害と対応
- ・各種の土工構造物等の維持管理（特に点検結果、変状把握、点検手法、監視手法、異常時の対応手法、個別箇所の被災、変状事例を含む）
 - ※各部門に共通的な技術は、「道路管理・修繕・更新部門」へ
- ・土工分野における DX GX に関する取り組み
- ・地質地盤リスクマネジメントへの取り組み
- ・土工分野における働き方改革

《キーワード》

- ・道路土工、盛土工、切土工、斜面安定工、軟弱地盤対策工、カルバート工、擁壁工、排水工、仮設構造物、自然斜面对策など構成工種
- ・ICT 土工・DX・GX・土工の品質確保・土質調査・土工構造物の点検手法・地震対策・災害復旧
- ・土質材料のリサイクル技術および品質確保技術・地盤環境保全技術（要素技術）
- ・道路土工に関する新技術（グリーン調達、IT 関連技術）
- ・道路土工の省力化・コスト縮減技術
- ・斜面防災対策技術（IT や先進技術の活用を含む要素技術）
- ・土工と舗装との一体化（設計・施工・管理など）
- ・地質地盤リスクマネジメント

【集中討議セッション】

- ★災害対応（1）
- ★災害対応（2）

(3)-3 建設・施工技術（橋梁）部門

《概要》

既設橋梁の老朽化とともに維持管理の人材も高齢化しており、メンテナンスサイクルを効率化することが維持管理を行う上での課題となっている。そのため、既設橋に対しては、的確な点検・診断による予防保全の実現や効果的で経済性に優れた補修補強による長寿命化や機能回復の実現が求められている。また、新設橋にあたっては、建設段階においても更なる耐久性向上のための施策導入が急務となっている。

建設・施工技術（橋梁）部門では、道路橋の維持管理に関連して、効率的なメンテナンスサイクルの構築、また道路橋の建設に関連して、計画・調査から設計、施工まで耐久性や耐震性能に優れたなどの良質な橋梁の実現に資する調査研究・新技術等に関し、幅広く論文を募集する。

《主要課題》

- ① 橋梁における DX（デジタルトランスフォーメーション）
- ② 橋梁の耐震対策技術
- ③ 橋梁の計画・調査技術
- ④ 橋梁の設計技術
- ⑤ 橋梁の施工技術、GX（グリーントランスフォーメーション）
- ⑥ 橋梁の維持管理技術

《キーワード》

- ① 橋梁における DX（デジタルトランスフォーメーション）
 - ・ 3D などの新しい設計技術
 - ・ ICT 技術を活用した施工管理
 - ・ 橋梁の計測、モニタリング技術
 - ・ 橋梁維持管理における AI・ICT の活用
- ② 橋梁の耐震対策技術
 - ・ 橋梁のリスクマネジメント
 - ・ 橋梁の耐震性
 - ・ 液状化対策、軟弱地盤対策
 - ・ 津波に対する配慮
- ③ 橋梁の計画、調査
 - ・ 地盤の調査、評価技術
 - ・ 維持管理に配慮した計画・調査
- ④ 橋梁の設計技術
 - ・ 性能設計、部分係数設計法
 - ・ 橋梁の新形式、新材料
 - ・ 維持管理に配慮した橋梁設計
 - ・ 橋梁の耐久性向上
- ⑤ 橋梁の施工技術、GX（グリーントランスフォーメーション）
 - ・ 維持管理に配慮した施工管理技術
 - ・ 橋梁の耐久性向上
 - ・ 橋梁のカーボンニュートラル技術
- ⑥ 橋梁の維持管理技術
 - ・ 橋梁の点検・診断技術
 - ・ 橋梁の補修・補強技術
 - ・ 橋梁の長寿命化技術
 - ・ 橋梁の予防保全技術

【集中討議セッション】

- ★道路橋の予防保全型メンテナンスに向けた取組

(3)-4 建設・施工技術（トンネル）部門

《概要》

近年、社会情勢の激しい変化に対応し、トンネル技術においても建設生産プロセスの変革による抜本的な安全性や生産性の向上、さらには維持管理の省人化・高度化等が求められている。一方で、トンネル分野においては、自然由来の地山の中に建設されるという特性を踏まえ、不確実性を適切に評価したうえで経験工学的な判断を要する 경우가多々あり、現場における実事例の共有も今後の技術継承において不可欠である。

建設・施工技術（トンネル）部門では、山岳・シールド・開削・沈埋工法による道路トンネルおよび付属施設（換気施設、照明施設、非常用施設）の調査、計画、設計、施工、維持管理等に関して、より一層のコスト削減、工期短縮、良好な品質の確保に寄与する技術に加え、耐久性の向上、耐震性の向上、労働安全衛生の改善、周辺環境の保全、生産性の向上、維持管理業務の効率化等に資する技術について、論文や現場からの事例報告を幅広く募集する。

《主要課題》

- ① コスト縮減技術
- ② 工期短縮技術
- ③ 品質確保技術
- ④ 維持管理技術（各部門に共通的な技術は、道路管理・修繕・更新部門へ）
- ⑤ 耐震対策技術
- ⑥ 労働安全衛生改善技術
- ⑦ 周辺環境保全技術
- ⑧ 施工時安全確保技術

《キーワード》

- ・トンネルの調査、計画、設計
- ・トンネルの支保構造（支保工、覆工、セグメント等の構造）
- ・トンネルの施工（坑口対策、地すべり対策、近接施工、地盤変状対策、特殊地山対策、耐震対策、地下水保全対策、周辺環境保全対策、安全確保対策、施工の自動化・遠隔化）
- ・地質・地盤リスクマネジメント
- ・トンネルの維持管理（トンネルの点検・調査・補修・補強技術、点検支援技術）
- ・トンネルの付属施設（換気施設、照明施設、非常用施設）
- ・デジタル技術等の活用（ICT、DX、GX 等）

【集中討議セッション】

- ★地質地盤リスクマネジメント－不確実性をどう扱うか－

一般論文・事例報告発表

口 頭 発 表

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門

(計画①) 効率的・効果的な渋滞対策	23	(1001～)
(情報①) 情報提供とその他の技術	24	(1009～)
(マネジメント①) 道路事業マネジメント手法	24	(1015～)
(安全①) 交通安全① (生活道路・交差点)	25	(1022～)
(計画②) 道路システムの DX ※集中討議セッション	26	(1030～)
(情報②) 道路行政への ICT の活用	27	(1037～)
(マネジメント②) ICT 等による生産性向上 (1)	28	(1045～)
(計画③) 交通拠点の機能強化・新たなモビリティ	28	(1053～)
(環境①) 無電柱化の推進と効果	29	(1058～)
(マネジメント③) ICT 等による生産性向上 (2)	29	(1064～)
(計画④) AI・ビッグデータ等を活用した新たな交通調査	30	(1069～)
(環境②) 環境影響評価と環境保全技術	30	(1074～)
(安全②) 自転車	31	(1078～)
(計画⑤) 道路のパフォーマンス向上に向けて	31	(1083～)
(環境③) 道路を活用した賑わい創出と地域価値の向上	32	(1089～)
(安全③) 交通安全② (高速道路・幹線道路)	32	(1097～)
(計画⑥) 道路ネットワークの構築・機能強化	33	(1104～)
(環境④) 道路におけるカーボンニュートラルと道路緑化	33	(1110～)

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門

1日 701 13:00～15:00

(計画①) 効率的・効果的な渋滞対策

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1001	高知県内における TDM の取組について	国土交通省 四国地方整備局 国土交通省 土佐国道事務所 建設技術研究所	○合谷 龍馬 西内 佑輝大 中原 圭太
1002	松阪市内 TDM 社会実験に関する事例報告	(株)長大 国土交通省 紀勢国道事務所	○酒井 祐輝 出口 光春
1003	岡山倉敷都市圏における MM 施策「GOOD ROUTE」の取組について	国土交通省 岡山国道事務所 同 同	○中下 千太郎 長田 英子 堀口 和希
1004	付加追越車線における車線変更誘導対策の効果検証	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) (株)道路計画 中日本高速道路(株)	○平山 裕太 中林 悠 隅田 俊哉
1005	中央道高井戸出口の信号秒数調整による渋滞緩和効果	中日本高速道路(株) 同 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)	○寺田 弘明 西田 匡志 山下 和彦
1006	プローブ情報等を用いた渋滞予測手法の開発～ AI を利用した短期渋滞予測の試行～	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○杉山 茂樹 土肥 学 瀧本 真理
1007	動的交通シミュレーションシステム (RISE) を用いた工事影響予測への活用	首都高速道路(株) 同 パシフィックコンサルタンツ(株)	○桐山 拓斗 川松 祐太 田村 勇二
1008	ロードジッパーシステムを活用した床版更新工事の取組	東日本高速道路(株) 同 同	○山田 雄太 齊藤 進 赤坂 雄一郎

1日 703 13:00～14:30

(情報①) 情報提供とそのための技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1009	SNS等を活用した通行規制の周知と道路ユーザーの反応に関する分析	国土交通省 札幌開発建設部 同 北海道開発技術センター	○前田 哲哉 小池 敦史 石川 玲衣
1010	SNS等を活用した道路交通情報の発信における道路交通マネジメント	国土交通省 北海道開発局 同 パシフィックコンサルタンツ(株)	○藤原 拓也 伊藤 典弘 瀬尾 亜希子
1011	Twitterを使った吹雪の視界情報の提供とその効果	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○國分 徹哉 武知 洋太 西村 敦史
1012	車載カメラの露光時間による吹雪時の視距離	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○櫻井 俊光 武知 洋太 國分 徹哉
1013	複数識別器のLate-fusionによる夜間の視界レベル推定のEdge-computingに関する検討	北海道大学 大学院 北海道大学 同	○高橋 翔 八木 雅大 萩原 亨
1014	プローブ情報を活用した道路交通情報サービス実証実験について	(一財) 道路交通情報通信システムセンター 同 東京大学 大学院	○足立 晋哉 塚本 晃 日下部 貴彦

1日 704 13:00～14:45

(マネジメント①) 道路事業マネジメント手法

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1015	総合評価落札方式における次代担い手育成・参入を促す方式の試行に関する調査	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○須賀 一大 星野 誠 松田 奈緒子
1016	道路事業における設計・施工間の円滑な連携に関する考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○松林 周磨 光谷 友樹 木村 泰
1017	技術提案・交渉方式適用工事の施工条件に応じた効果的な取組み事例	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○楠 隆志 光谷 友樹 松田 奈緒子
1018	令和3年度以降に施工完了した技術提案・交渉方式適用工事の効果分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○深田 桃子 松田 奈緒子 光谷 友樹
1019	基礎自治体における橋梁のECI方式を活用した包括的民間委託～橋梁の予防保全への移行を踏まえた道路ストック包括の検討～	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○大永 夕陽 岡本 典之 梶浦 新策
1020	予防保全型維持管理に向けた基礎自治体の取り組み～地元施工業者の技術力向上～	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同	○奥田 展基 太田 弘次
1021	一般国道6号小美玉道路(仮称)のPIプロセスの取組について	国土交通省 関東地方整備局	○鳥海 智

1日 609 15:15～17:15

(安全①) 交通安全① (生活道路・交差点)

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1022	生活道路対策における物理的デバイス導入の効果検証	国土交通省 大分河川国道事務所 同	○河内 夏海 梶尾 辰史
1023	生活道路における交通安全対策の取り組み事例～富谷市あけの平・大清水地区の取り組み～	国土交通省 仙台河川国道事務所 同	○外崎 愛翔 武田 貴子
1024	横浜市の生活道路におけるビッグデータを活用した交通安全対策のPDCAサイクルの取組紹介	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 横浜市	○大坪 裕哉 林 祐志 中島 久智
1025	生活道路の交通安全対策の振返りと今後の課題	(一財) 国土技術研究センター 同 同	○原 わかな 竹本 由美 牧野 浩志
1026	広域道路網交通流シミュレーション向けラウンドアバウトモデルの構築と適用について	(株) アイ・トランスポート・ラボ 同	○花房 比佐友 飯島 護久
1027	ラウンドアバウト中央島のマウンドによる運転者の視線挙動の変化の分析	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○増澤 諭香 榎本 碧 福島 宏文
1028	樹脂モルタル素材を用いたラウンドアバウトエプロン端部の模擬除雪試験	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○吉田 智 植野 英陸 飯田 美喜
1029	MMS点群データを用いた仮想空間上での交差点事故対策における効果検証	国際航業(株) 同 国土交通省 京都国道事務所	○加藤 沙季子 逢坂 直樹 佐々木 隆行

1 日 701 15:15 ~ 17:15 ※集中討議セッション

(計画②) 道路システムの DX

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1030	AI 画像解析によるかんたん交通シミュレータ開発	奥村組土木興業（株） 同 同	○石嶺 湧 檜原 康一 藤森 章記
1031	ETC2.0 データの建設マネジメントへの活用に向けたデータ処理と運転挙動評価方法の検討	岐阜大学 国土交通省 岐阜国道事務所 (株)長大	○倉内 文孝 鷺尾 柚奈 内海 泰輔
1032	セマンティックセグメンテーションによる交差点構成要素抽出手法のモデル間精度比較	立命館大学 中日本高速道路（株）	○塩見 康博 出口 智宏
1033	道路ベースレジストリとしての DRM-PF	(一財) 日本デジタル道路地図協会 同	○渡辺 明彦 鎌田 高造
1034	道路標識データベースに関連するシステムの構築について	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○大手 方如 西村 徹 柴田 直弥
1035	防災の観点と DX 活用による道路整備優先度の評価	大日本コンサルタント（株） 同 同	○宮田 秀太 徳橋 亮治 龍田 斉
1036	国道 3 号博多バイパス（下臼井～空港口）事業における新たなデジタル技術の活用について	国土交通省 福岡国道事務所 国土交通省 九州地方整備局 いであ（株）	○緒方 一真 房前 和朋 小藪 剛史

1日 703 15:15 ~ 17:15

(情報②) 道路行政への ICT の活用

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1037	ETC2.0 プローブデータを用いた交通状況把握への適用可能性に関する基礎分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○大住 雄貴 酒井 与志亜 石原 雅晃
1038	ETC2.0 データを活用した時空間速度図による交通状況把握手法提案	国土交通省 国土技術政策総合研究所 (一財) ITS サービス高度化機構 国土交通省 国土技術政策総合研究所	○石原 雅晃 奥谷 正 酒井 与志亜
1039	UAV 観測による特殊車両の交差点折進軌跡の分析	立命館大学 同	○王 俊楠 塩見 康博
1040	特殊車両の交差点折進可否自動判定手法の検討と考察	愛媛大学 元・愛媛大学 愛媛大学	○坪田 隆宏 島津 弘輝 藤村 和紀
1041	特殊車両の通行実績に基づく車両ごとの総重量と軸重分配に関する基礎分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 オムロンソーシアルソリューションズ(株)	○山本 真生 井坪 慎二 松永 奨生
1042	通行実績に基づく軸数別特殊車両の重量分布に関する基礎研究	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 オムロンソーシアルソリューションズ(株)	○中村 賢志 井坪 慎二 松永 奨生
1043	積雪寒冷地における磁気マーカの施工・維持管理について	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○宗広 一徳 倉田 和幸 伊東 靖彦
1044	光ファイバセンサ埋込み舗装による歩行者追跡技術	鹿島建設(株) トヨタ自動車(株) (株) NIPPO	○今井 道男 鷹羽 正三 吉中 保

1日 704 15:15～17:15

(マネジメント②) ICT等による生産性向上(1)

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1045	高速道路の四車線化事業へのBIM/CIM適用に関する考察	西日本高速道路エンジニアリング中国(株) 同 同	○大丸 浩志 沖 咲良 小島 久人
1046	橋梁架設工事におけるBIM/CIM活用に関する事例報告	国土交通省 倉吉河川道路事務所 同 内閣府	○山崎 泰宏 藤原 年生 吉田 京香
1047	BIM/CIM 詳細設計に向けた三次元地形モデル作成事例の紹介	国土交通省 岡山国道事務所 同 同	○米光 保貴 今津 厚輝 堀口 和希
1048	山陰道 福光・浅利道路におけるBIM/CIM活用事例について	国土交通省 浜田河川国道事務所 同 同	○吉田 隼人 石川 俊康 奥山 敏幸
1049	山陰西部国道事務所におけるCIMの導入効果の検証	国土交通省 山陰西部国道事務所 同	○久保田 晃平 石田 高嗣
1050	効率的な三次元設計に向けた三次元地形モデル作成手法の提案	復建調査設計(株) 同 同	○森田 大也 宮里 隆 吉屋 和彦
1051	設計-施工間の情報連携を目的とした4次元モデルの活用事例	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○郭 栄珠 西村 徹
1052	橋梁上部工工事における受発注者連携によるICT利用	東日本高速道路(株) 同 同	○中村 雅範 遠藤 みのり 中村 優一

2日 701 9:30～10:45

(計画③) 交通拠点の機能強化・新たなモビリティ

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1053	都市近郊高速道路休憩施設における長時間駐車車両の走行距離分析	中日本高速道路(株) 同 同	○原尾 彰 伊藤 義道 西川 洋介
1054	レジリエントなバスタに対する一論考:平成30年7月豪雨等の経験から	広島大学 大学院 呉工業高等専門学校 復建調査設計(株)	○藤原 章正 神田 佑亮 山田 健太
1055	道の駅等を拠点とした中継輸送の実証実験	国土交通省 北海道開発局 同 同	○角張 弘幸 坂 憲浩 伊藤 典弘
1056	呉市における次世代モビリティ導入に向けた交通社会実験	国土交通省 広島国道事務所 同 同	○國見 享頼 二宮 智大 片岡 宏仁
1057	沖縄本島内における各集客拠点の来訪者の移動傾向と課題について	内閣府 沖縄総合事務局 同	○内間 航一郎 川間 重一

2日 703 9:30～11:00

(環境①) 無電柱化の推進と効果

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1058	電線共同溝PFI事業における設計・施工効率の向上に資する取り組み	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)	○藤岡 亮文 是 健一 新居 拓也
1059	供用中の電線共同溝の円滑な移設に向けた設計上の取り組みについて	(株) 千代田コンサルタント 同 国土交通省 横浜国道事務所	○栗田 春香 中野 康弘 金子 謙太郎
1060	電線共同溝事業における施工分担パターンとその特徴について	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○布施 純 小西 峻太 橋本 浩良
1061	単独地中化に向けたトレンチャーによる狭隘断面掘削試験	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同	○永長 哲也 中島 淳一
1062	無電柱化効果の体系的整理と合意形成円滑化に向けた一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○小西 峻太 橋本 浩良 布施 純
1063	ミニチュア模型を活用した無電柱化出前授業の取り組みについて	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク	○大部 裕次 岩田 圭佑 伊東 里枝子

2日 704 9:30～10:45

(マネジメント③) ICT等による生産性向上(2)

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1064	定置式水平ジブクレーンを活用した建設現場の更なる生産性向上と働き方改革を目指した取組	国土交通省 徳島河川国道事務所	○須田 陽平
1065	プレキャスト製品の活用による生産性向上の取り組みについて	国土交通省 佐賀国道事務所 同	○山口 正明 上馬庭 健
1066	AI計測技術を活用した災害時交通マネジメント	国土交通省 関東地方整備局	○橋田 智大
1067	北海道のリアルタイム道路モニタリングのためのエッジAI技術の検討	国土交通省 北海道開発局 同 (株) ドーコン	○佐藤 優 松本 一城 松田 真宜
1068	PLATEAUとLiDARを用いた簡易3Dモデルの作成手法と精度検証	(株) 片平新日本技研 同 同	○西田 遥登 寺山 裕希 松本 猛秀

2日 701 11:15～12:30

(計画④) AI・ビッグデータ等を活用した新たな交通調査

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1069	全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査の調査方法の改善取組	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○山下 英夫 瀧本 真理 土肥 学
1070	路側設置振動センサによる機械学習を用いた交通量観測技術の開発	オンキヨー (株) 同 同	○近藤 裕介 大黒 智貴 森山 由美子
1071	AIを活用した画像認識型交通量観測におけるカメラ設置条件と観測精度に関する考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○瀧本 真理 土肥 学 杉山 茂樹
1072	CCTVカメラを活用した交通量計測 AIモデルの高度化	東京理科大学 大学院 同 東京理科大学	○芳賀 柚希 皐月 健悟 柳沼 秀樹
1073	複数の観測データを融合した交通データ生成 AIの構築	東京理科大学 大学院 同 東京理科大学	○山下 聖太郎 山田 健登 柳沼 秀樹

2日 703 11:15～12:15

(環境②) 環境影響評価と環境保全技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1074	道東自動車道4車線化事業における自然環境調査に関する報告	東日本高速道路 (株) (株) ネクスコ・エンジニアリング北海道 同	○大谷 穂高 栗原 啓伍 高柳 琢司
1075	茂辺地木古内道路における希少猛禽類の保全対策事例と事業影響評価について	国土交通省 函館開発建設部 同 (株) 長大	○藤井 大道 柴田 寛和 厚芝 穂菜美
1076	全国の道路事業における猛禽類に対する環境保全措置の実施状況	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○檜垣 友哉 大河内 恵子 橋本 浩良
1077	一般道路の排水性舗装における自動車走行騒音パワーレベルの測定	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○澤田 泰征 橋本 浩良 大城 温

2日 704 11:15～12:30

(安全②) 自転車

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1078	遠賀宗像自転車道線 休憩施設「リンリンクラブ岡垣」の取組について	福岡県 同	○相島 直之 宮崎 功一郎
1079	栃木県内におけるサイクルツーリズムの推進について	栃木県	○小暮 弘規
1080	小・中学校向けのリモート型自転車安全利用促進教材の企画・製作と運用実験	徳山工業高等専門学校 日本空港テクノ(株) 東ソー(株)	○目山 直樹 藤本 実花 中野 まなみ
1081	単路部における走行自動車が自転車利用者に及ぼす危険調査	大分工業高等専門学校 同 福岡工業大学	○麻生 哲希 田中 孝典 徳安 達士
1082	自転車歩行者道に関する考察～前近代的な道路構造の存続を憂慮～	岩手県立大学	○元田 良孝

2日 701 13:30～15:00

(計画⑤) 道路のパフォーマンス向上に向けて

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1083	道路構造令における道路の交通容量の変遷と課題	(一財)国土技術研究センター 同 同	○池下 英典 野平 勝 中山 伸一
1084	諸外国の道路構造基準の比較	(一財)国土技術研究センター 国土交通省 国土技術政策総合研究所	○野平 勝 河本 直志
1085	暫定2車線高速道路の単路部自由流時における車両挙動に関する考察	日本大学 大学院 日本大学 同	○吉村 将輝 下川 澄雄 青山 恵里
1086	暫定2車線区間の4車線化によるサービスレベルの変化に関する考察	国土交通省 関東地方整備局 同	○伊藤 淳之介 富樫 大輝
1087	通行機能が期待される多車線道路の種級区分別性能曲線の提示	日本大学 大学院 日本大学 同	○青木 優汰 下川 澄雄 青山 恵里
1088	沿道出入交通が幹線道路の旅行速度に与える影響に関する考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○河本 直志 土肥 学 松本 幸司

2日 703 13:30～15:30

(環境③) 道路を活用した賑わい創出と地域価値の向上

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1089	スイスの地方小都市を対象とした歩行空間構成要素の分析	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○岩田 圭佑 笠間 聡 福島 宏文
1090	なんば駅周辺道路空間再編にむけた交通社会実験とその影響検証について	中央復建コンサルタンツ (株) 同 同	○田ノ畑 聡史 梶川 遥奈 高岡 奈々恵
1091	歩車道境界部の利活用の実践のための留意点に関する一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○大河内 恵子 橋本 浩良 檜垣 友哉
1092	街路の「賑わい度」測定事例	大林道路 (株) 同	○嶋崎 明代 光谷 修平
1093	富士本町商店街を構成する景観要素とその評価から見る地域らしさ	東京農業大学 大学院 東京農業大学 同	○後藤 樹乃 町田 怜子 入江 彰昭
1094	長寿橋梁におけるメンテナンスと地域活性化	国土交通省 金沢河川国道事務所 同	○竹川 颯馬 小林 智子
1095	日本風景街道の発展に向けた取組みに関する事例報告	(一財) 日本みち研究所 同 同	○藤原 望 青山 万吉 吉田 慎也
1096	景観検討にどう取り組むか－景観予測・評価の手順と手法－	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○田宮 敬士 笠間 聡 福島 宏文

2日 704 13:30～15:15

(安全③) 交通安全② (高速道路・幹線道路)

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1097	首都高速道路における歩行者等の立入状況と対策について	首都高速道路 (株)	○坂寄 優祐
1098	首都高速道路のETC専用化入口における誤進入・後退対策	首都高速道路 (株) 同 同	○縄手 洋介 渡辺 剛史 斎藤 遼
1099	首都高速道路における交通事故の傾向と対策	首都高速道路 (株)	○斎藤 遼
1100	発炎筒自動投下装置の開発	首都高メンテナンス西東京 (株) 西尾レントオール (株)	○鈴木 彩仁 横井 修司
1101	ワイヤロープ式防護柵の開発と整備効果	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 日鉄神鋼建材 (株)	○平澤 匡介 伊東 靖彦 山田 慶太
1102	高速道路の休憩施設内における案内誘導手法の改善検討	(株) オリエンタルコンサルタンツ 中日本高速道路 (株) 同	○田中 淳 伊藤 義道 原尾 彰
1103	国道2号周南市大河内地区交通事故対策の検討と実施	国土交通省 山口河川国道事務所 同	○三浦 道人 植木 智仁

2日 701 15:45～17:15

(計画⑥) 道路ネットワークの構築・機能強化

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1104	栗ノ木道路・紫竹山道路の整備について～セパレート化により進む都市直結道路～	国土交通省 新潟国道事務所 同 同	○越川 浩一 岡田 英治 大島 淑
1105	中央自動車道全線開通40年の整備効果について	中日本高速道路(株) 八千代エンジニアリング(株) 山梨大学 大学院	○中堀 千嘉子 加藤 哲 武藤 慎一
1106	能登半島の先端で進めるICTの活用と道路事業への興味・関心を高める取り組み～令和5年開通 能越自動車道 輪島道路～	国土交通省 金沢河川国道事務所 同 同	○影山 奈央 水野 力斗 田中 義太郎
1107	地上・地下空間を利活用した道路構想「ダイバーストリート®」の開発	(株)大林組 同 同	○粕谷 悠紀 伊藤 剛 椎名 菜摘
1108	重要物流道路のトラックの貨物の衝撃走行性評価	個) 高速道路中央研究所	○山本 武夫
1109	アウトバーンの財源と事業改革	いであ(株)	○末岡 眞純

2日 703 15:45～17:00

(環境④) 道路におけるカーボンニュートラルと道路緑化

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1110	北海道開発局の道路部門におけるカーボンニュートラルの取組みについて	国土交通省 北海道開発局 同 同	○佐々木 優太 坂 憲浩 伊藤 典弘
1111	CO ₂ 削減効果を含めた地方の高規格道路の再評価	(一財)国土技術研究センター 同 同	○上田 章紘 中山 伸一 乙守 和人
1112	のり面緑化におけるシカ被害対策の効果検証	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○飯塚 康雄 松本 浩
1113	土壌改良材が樹木の生長に与える影響について	大成ロテック(株) 同 (株)木風	○熊坂 理紗 ダントウエット 後藤 瑞穂
1114	耐風速に着目した倒木リスク定量評価手法の開発	西日本高速道路エンジニアリング四国(株) 同 東京大学 大学院	○橋爪 謙治 山下 民岐子 山田 利博

(2) 道路管理・修繕・更新部門

災害等のマネジメント事例と対応技術……………	35	(2001～)
道路附属物等の維持管理の高度化・効率化の取組……………	36	(2007～)
道路構造物の戦略的維持管理に向けた取組 ※集中討議セッション……………	36	(2015～)
橋梁の維持管理の高度化・効率化の取組……………	37	(2019～)
道路管理の新たな取組（データ活用）……………	37	(2024～)
道路管理の新たな取組（人材育成）……………	38	(2029～)
冬期道路管理の新たな取組（除雪体制の確保）……………	38	(2033～)
冬期道路管理の新たな取組（状態把握や対策技術）……………	39	(2041～)

(2) 道路管理・修繕・更新部門

1日 707 13:00～14:30

災害等のマネジメント事例と対応技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2001	令和2年7月豪雨で流失した橋梁の復旧検討、及び復旧状況について	国土交通省 八代復興事務所 同	○那須 花 管谷 滋志
2002	応急組立橋の性能規定化に向けた一検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○手間本 康一 白戸 真大
2003	道路管理者間の連携を通じた災害等発生時における対応能力向上への取り組みについて～首都高速道路・東京外環自動車道が抱える共通の課題への対応～	東日本高速道路（株） 首都高速道路（株） 東日本高速道路（株）	○小杉 拓己 竹内 祐二 小池 悠貴
2004	令和3年8月豪雨に伴う土石流災害における中央自動車道の早期交通確保に向けた取り組み	中日本高速道路（株） 同	○藤森 弘晃 田尻 丈晴
2005	SAR衛星画像を活用した災害時の道路被災状況把握に関する検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○徳武 祐斗 中尾 吉宏 梅原 剛
2006	長距離自律飛行型ドローンを用いた広域点検手法の検証	首都高速道路（株） 同	○太田 信之介 森田 明男

1日 707 15:15～17:15

道路附属物等の維持管理の高度化・効率化の取組

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2007	スマートフォンと廉価版 LiDAR を用いた道路点検支援システムの開発	摂南大学 法政大学	○塚田 義典 今井 龍一
2008	剥離率調査と交通量を用いた道路標示の効率的な補修計画の立案	国土交通省 松山河川国道事務所 同 (株)長大	○遠藤 弘気 馬場口 哲也 芳村 俊幸
2009	点群データを活用した剪定強度の異なる街路樹の樹形の分析	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○榎本 碧 増澤 諭香 福島 宏文
2010	OpenCV エッジ検出による簡易なレーンマーク劣化度判定と GIS による見える化	西日本高速道路エンジニアリング中国(株) 同	○岩瀬 晃啓 高砂 圭司
2011	AI による巡視時の画像を活用した異常検知に関する検討	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 ニチレキ (株)	○木村 祥平 植田 知孝 高馬 克治
2012	車載センシング装置を用いた占用物件(突出看板など)の抽出手法検討	国際航業(株) 同 国土交通省 兵庫国道事務所	○阿部 亮吾 高木 久 魚谷 正人
2013	大阪府における、ドライブレコーダー動画を活用した道路附属物のデジタル台帳作成(事例紹介)	古河電気工業(株) 同 同	○小林 洋幸 近 哲也 橘 昭頼
2014	ハンプの劣化に影響を与える要因についての研究	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○森山 真之介 池田 武司 藤田 裕士

2日 705 9:30～11:00 ※集中討議セッション

道路構造物の戦略的維持管理に向けた取組

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2015	特殊橋の性能診断型点検の実施に向けた取り組み	本州四国連絡高速道路(株) 同	○坂本 佳也 香川 耀平
2016	道路橋の統一的 LCC 算定手法に関する検討	(株)福山コンサルタント 国土交通省 国土技術政策総合研究所 (株)福山コンサルタント	○宮村 正樹 石尾 真理 徳永 皓平
2017	道路災害リスクマネジメントに関する研究	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○乗川 純弥 中尾 吉宏
2018	歩道橋の改良復旧(リノベーション)のための補修補強ガイドラインについて	国土交通省 関東地方整備局 同 国土交通省 関東道路メンテナンスセンター	○上島 雅志 開地 宣彰 松藤 洋照

2日 707 9:30～10:45

橋梁の維持管理の高度化・効率化の取組

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2019	気仙沼湾横断橋の定期点検における点検支援技術を活用した試行について	国土交通省 東北道路メンテナンスセンター 同 同	○伊藤 康二 石津 健二 坂本 智子
2020	気仙沼湾横断橋における点検支援技術も活用した点検方法の検討について	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 国土交通省 東北道路メンテナンスセンター	○恵良 将主 岡田 太賀雄 石津 健二
2021	鋼床版縦桁支承の状態が長大吊橋の構造安全性に及ぼす影響検討	本州四国連絡高速道路（株） 同 同	○金田 泰明 花井 拓 坂本 佳也
2022	デジタルツインモデル構築に向けた長大斜張橋の構造モニタリング	阪神高速道路（株） 同 (一財) 阪神高速先進技術研究所	○篠原 聖二 藤田 賢司 赤松 伸祐
2023	福岡高速道路における維持管理性向上への取り組み～恒久足場における BIM/CIM の活用～	福岡北九州高速道路公社 同 同	○千々和 辰訓 吉本 仁 市山 仁

2日 705 11:15～12:30

道路管理の新たな取組（データ活用）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2024	道路維持管理業務の生産性向上に向けた業務フロー分析による xROAD 活用検討	(一財) 国土技術研究センター 同 同	○畦地 拓也 牧野 浩志 乙守 和人
2025	全国道路施設点検データベースを利用した BI ツールの活用検討	日本工営（株） (一財) 日本みち研究所 同	○渡邊 和樹 馬淵 明人 小山 健一
2026	「全国道路施設点検データベース」の活用に向けて	(一財) 日本みち研究所 同 同	○今川 新 小山 健一 馬淵 明人
2027	道路情報統合化 GIS プラットフォームによる道路管理実務の効率化の検討	国土交通省 関東道路メンテナンスセンター 同 同	○小林 雅彦 水川 靖男 雄勝 雄一
2028	既設道路橋の LCC 算出結果のばらつきの程度に関する一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○石尾 真理 白戸 真大

2日 707 11:15～12:15

道路管理の新たな取組（人材育成）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2029	VR技術を活用した地方自治体向け橋梁点検講習会の取り組み	国土交通省 中国道路メンテナンスセンター 同 同	○藤本 優子 荒木 勲 山本 順也
2030	特殊橋梁の補修設計への技術支援の効果検証と今後の展開	国土交通省 関東道路メンテナンスセンター 同 (一財) 国土技術研究センター	○松藤 洋照 水川 靖男 畦地 拓也
2031	VR技術を活用した橋梁メンテナンスに関する人材育成の取り組み	国土交通省 九州技術事務所 同 同	○俵野 陽一郎 白石 光一郎 中村 信男
2032	産官学で取り組む『岡山道路パトロール隊』	岡山県立岡山工業高等学校	○狩屋 雅之

2日 705 13:30～15:30

冬期道路管理の新たな取組（除雪体制の確保）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2033	冬期道路サービスに関する海外における最近の取り組み	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 東日本高速道路(株)	○松澤 勝 松下 拓樹 中谷 了
2034	冬期道路管理におけるi-Constructionの活用について	国土交通省 秋田河川国道事務所 同	○小沼 充 米塚 善昭
2035	R4年度大雪時における雪氷体制の取組み	東日本高速道路(株) 同	○山本 容子 河井 誠治
2036	凍結防止剤散布支援システムの実用化へ向けた開発	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 国土交通省 帯広開発建設部	○大廣 智則 齊田 光 村上 健志
2037	凍結防止剤事前散布の散布方法の違いによる効果の検証	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 国土交通省 帯広開発建設部 (国研) 土木研究所 寒地土木研究所	○中村 裕貴 村上 健志 大廣 智則
2038	除雪グレーダの操作支援システムの開発	国土交通省 東北技術事務所 国土交通省 山形河川国道事務所 国土交通省 三陸国道事務所	○田中 孝之 今野 孝親 川上 穰久
2039	除雪トラックフレームに作用する作業負荷の振動加速度レベルによる把握について	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同	○植野 英陸 山田 充
2040	除雪トラック作業装置の自動化の開発	国土交通省 北陸技術事務所 同 同	○福島 徹 前原 正之 姫野 利宗

2日 705 15:45～17:00

冬期道路管理の新たな取組（状態把握や対策技術）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2041	下枝の枯れ上がりが見られる防雪林の管理手法に関する技術資料（案）	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○松島 哲郎 吉井 昭博 櫻井 俊光
2042	定点カメラ画像を用いた路肩堆雪の断面形状計測技術検証	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○飯田 美喜 吉田 智 植野 英陸
2043	表面処理型凍結抑制舗装の開発と利府町道における試験施工について	前田道路（株） 利府町 前田道路（株）	○梅内 大志 後藤 俊寿 谷中 哲
2044	防雪柵開口部の対策施設に関する技術資料（案）	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○松下 拓樹 櫻井 俊光 松島 哲郎
2045	斜面の積雪深計測手法に関する検討	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○吉井 昭博 松下 拓樹 西村 敦史

(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門

次世代の舗装マネジメントに向けた直轄国道の取組 ※集中討議セッション	41	(3001～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化①	41	(3006～)
①舗装における DX ITによる調査・点検・診断	42	(3013～)
②環境に配慮した舗装 CO ₂ の吸収・固定化	43	(3021～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 グラスアスファルト舗装・止水	44	(3029～)
舗装の未来を創造する ※集中討議セッション	44	(——)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化②	45	(3037～)
①舗装における DX 施工管理・出来型管理①	46	(3045～)
②環境に配慮した舗装 中温化アスファルト混合物	47	(3053～)
③舗装の長寿命化・国土強靱 橋面舗装・防水	48	(3061～)
直轄国道の取組 調査・点検・診断	48	(3069～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装①	49	(3075～)
④舗装の合理的な維持管理 調査・点検・診断②	49	(3081～)
②環境に配慮した舗装 廃プラスチックの活用	50	(3087～)
①舗装における DX 施工管理・出来型管理②	50	(3093～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 SMA 混合物・新技術	51	(3099～)
⑤異分野・他業種との連携 歩道・自転車道・新工法	51	(3105～)
直轄国道の取組 特殊な材料の適用例	52	(3110～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装②	52	(3115～)
④舗装の合理的な維持管理 補修材料・補修工法	53	(3120～)
②環境に配慮した舗装 常温混合物	53	(3125～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 損傷メカニズム・試験方法	54	(3130～)
直轄国道の取組 コンクリート舗装	54	(3135～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装③	55	(3143～)
②環境に配慮した舗装 植物由来の材料	56	(3151～)
②環境に配慮した舗装 プラント技術・環境配慮技術	57	(3159～)
④環境に配慮した舗装技術 再生混合物	58	(3167～)
⑤異分野・他業種との連携 給電舗装・太陽光発電舗装	59	(3175～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 路盤	60	(3183～)
④舗装の合理的な維持管理 調査・点検・診断①	61	(3191～)
④舗装の合理的な維持管理 舗装マネジメント	61	(3197～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装④	62	(3201～)
②環境に配慮した舗装 他分野素材のリサイクル	62	(3207～)
②環境に配慮した舗装 特殊舗装	63	(3213～)
④舗装の合理的な維持管理 表面処理・じょく層工法	63	(3218～)
⑤異分野・他業種との連携 寒冷地舗装・新技術	64	(3224～)
③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化③	64	(3230～)

(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門**1日 601 13:00～15:00 ※集中討議セッション****「次世代の舗装マネジメントに向けた直轄国道の取組」**

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3001	舗装の点検データおよび修繕履歴の見える化について	国土交通省 関東地方整備局	○山口 大介
3002	舗装点検における支援技術活用の事例報告	国土交通省 岩手河川国道事務所 同	○佐々木 雄起 菊地 淳
3003	既存路盤を生かした連続鉄筋コンクリート舗装の採用	国土交通省 大洲河川国道事務所 同	○谷脇 俊祐 林 勝幸
3004	京奈和自動車道の土工区間に於ける舗装の長寿命化	国土交通省 奈良国道事務所 浅川道路（株）	○中井 哲士 西山 弘
3005	舗装工事における最先端のICT施工の品質管理手法について	国土交通省 金沢河川国道事務所 国土交通省 輪島国道出張所 北川ヒューテック（株）	○高井 静也 田中 義太郎 辻 知己

1日 604 13:00～15:00**③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化①**

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3006	国道における超重交通対応型アスファルト舗装の適用事例	(株) NIPPO 国土交通省 浜松国道維持出張所 (株) NIPPO	○小宮 耕介 戸川 一彦 志賀 義伸
3007	超重交通路線に適用した高耐久性アスファルト舗装の施工事例	東亜道路工業（株） 同 同	○望月 大輝 平戸 利明 佐川 聡
3008	高耐久アスファルト混合物の超重交通路線への適用	大成ロテック（株） 同 同	○佐久間 達也 嶋田 泰丈 チャンタンニヤット
3009	高耐久エポキシアスファルト混合物を用いた現場実証事例	日本道路（株） 同 同	○江頭 伸彦 中村 智彦 吉野 広一郎
3010	耐流動性・耐油性に優れた高耐久アスファルト混合物の開発	常盤工業（株） 同	○請川 光幸 鶴田 峻
3011	高強度アスファルト混合物施工事例の追跡調査報告	世紀東急工業（株） 同 同	○堤 丈瑠 村井 宏美 源藤 勉
3012	広域運搬と長寿命化を両立したアスファルト舗装技術の適用事例	ニチレキ（株） 大有建設（株）	○渡邊 柊人 山本 隆雄

1日 605 13:00～15:00

①舗装におけるDX ITによる調査・点検・診断

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3013	データサイエンスによる上層路盤の損傷予測について	(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟 同 東日本高速道路(株)	○尾谷 力 長谷川 拓也 森 縁
3014	スマートフォンによる舗装点検の効率化検討	ニチレキ(株) 同 (株)オリエンタルコンサルタンツ	○高馬 克治 田村 祐二 植田 知孝
3015	MMSを用いた舗装の予防保全型維持管理	アジア航測(株) 北海道科学大学 アジア航測(株)	○小松 大誠 亀山 修一 佐野 実可子
3016	AI診断技術を用いた点検の効率化検討	(株)オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○篠山 瑞歩 木村 祥平 植田 知孝
3017	CANデータから得られる荒れ指標と路面性状測定データとの関係性	(株)オリエンタルコンサルタンツ 国土交通省 名古屋国道事務所 (株)オリエンタルコンサルタンツ	○田中 志和 高柿 弘義 植田 知孝
3018	道路巡視の支援システム Draw-AI の構築	国際航業(株) 同 同	○畠山 陸 田島 朋樹 鈴木 達朗
3019	画像認識 AIを用いたダンプ荷台上の建設廃棄物分類に関する基礎的検討	関東学院大学 前田道路(株)	○鳥澤 一晃 清水 泰成
3020	土地の成り立ちや修繕履歴などの情報を駆使した調査・修繕設計の提案	(一財)国土技術研究センター 同 同	○及川 義貴 皆方 忠雄 畦地 拓也

1日 606 13:00～15:00

②環境に配慮した舗装 CO₂の吸収・固定化

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3021	CO ₂ を固定化した合成炭酸カルシウムの舗装材料への適用	日本道路（株） 出光興産（株） 同	○立花 徳啓 呉 悦樵 寺前 剛
3022	CO ₂ を大気中から吸収・高温で脱離するCO ₂ 吸収アスファルト舗装の開発	鹿島道路（株） 同 同	○好見 一馬 横田 慎也 田口 翔大
3023	CO ₂ 固定化材の適用による舗装の低炭素化に向けた検討	出光興産（株） 同 同	○安藤 秀行 呉 悦樵 寺前 剛
3024	CO ₂ を固定化した材料のアスファルト混合物への適用性検討	鹿島道路（株） 鹿島建設（株） 同	○富田 凌平 吉田 祐麻 渡邊 賢三
3025	コンクリート廃材とスラグによるCO ₂ 吸着型低炭素舗装	大林道路（株） 同 同	○茨木 浩一郎 光谷 修平 林 浩範
3026	地域まちづくりに生コン組合と共にSDGsの視点から戻りコンクリートを舗装へ有効利用した取組事例報告	大成ロテック（株） 同 同	○レイレイ ウィンタ 渡邊 清隆 榊田 孝太
3027	CO ₂ を固定化する普通コンクリート舗装の実現に向けた基礎検討	鹿島道路（株） 同 鹿島建設（株）	○田口 翔大 横田 慎也 関 健吾
3028	コンクリート廃材や戻りコンクリートを利用した圧縮成形技術による脱炭素ブロックの検討	大成ロテック（株） 同 同	○榊田 孝太 塚本 篤輝 青木 政樹

1日 706 13:00～15:00

③舗装の長寿命化・国土強靱化 グースアスファルト舗装・止水

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3029	高性能グースアスファルト混合物の鋼床版への適用事例	鹿島道路（株） （株）愛亀 鹿島道路（株）	○武藤 朱音 岡村 貴通 濱尾 実
3030	道路橋床版用改質グースアスファルトの開発	日進化成（株） 同 同	○和久津 裕貴 小柳 智子 櫻井 博章
3031	RC床版・鋼床版兼用グース混合物の実用化に向けた検討	日本道路（株） （国研）土木研究所 日本道路（株）	○平松 大銘 川上 篤史 吉野 広一郎
3032	阪神高速道路における高耐久グースアスファルト混合物の性能規定化に関する検討と試験施工の実施	阪神高速道路（株） （株）NIPPO （一財）阪神高速先進技術研究所	○角 裕介 齋藤 佑太 森 重和
3033	コンクリート床版用改質グースアスファルト混合物の実橋への適用	大成ロテック（株） 同 （国研）土木研究所	○相川 宗 水野 孝浩 川上 篤史
3034	プラントミックスタイプのコンクリート床版用グースアスファルト混合物のプライマの検討	大林道路（株） 同 同	○滝井 陵太 上地 俊孝 東本 崇
3035	コンクリート床版用グースアスファルト混合物に用いる新たなポリマー改質アスファルトの開発	ニチレキ（株） 同 同	○浦沢 和希 田中 伸介 上野 貞治
3036	新規端部防水工法によるコンクリート床版用橋面舗装の止水性向上に関する検討	福田道路（株） 同 （国研）土木研究所	○渡辺 直利 北添 慎吾 川上 篤史

1日 601 15:15～17:15 ※集中討議セッション

舗装の未来を創造する

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
		国土交通省 国土技術政策総合研究所	○若林 由弥
		石川工業高等専門学校	○西澤 辰男
		静岡市	○鏡味 志津枝
		静岡市	○兼高 祥
		日本大学	○前島 拓
		（株）アーバンエックステクノロジーズ	○前田 紘弥
		（国研）土木研究所	○川島 陽子
		（国研）土木研究所	○新堀 詩織

1日 604 15:15～17:15

③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3037	長寿命化を目的としたひび割れ抵抗性の高いアスファルト混合物の施工事例	東亜道路工業（株） 同 同	○石渡 裕子 松井 伸頼 鈴木 拓人
3038	プラントミックスタイプのひび割れ抑制型アスファルト改質剤の開発	大有建設（株） 同	○安藤 友宏 今井 宏樹
3039	ひび割れ対策アスファルト混合物の実路への適用事例	(株) エース (株) NIPPO 同	○太尾 維吹 門田 幸介 遠藤 政昭
3040	ひび割れ抵抗性に優れる特殊改質アスファルトの開発と施工事例	日進化成（株） 同 同	○嶋田 修治 櫻井 博章 兵藤 陽一郎
3041	リフレクションクラックの抑制へ向けた取り組みとその成果	(株) NIPPO 国土交通省 横浜国道事務所 (株) NIPPO	○河野 佑輔 津曲 涉 麻和 大輝
3042	寒冷地に対応したひび割れ抑制舗装について	福田道路（株） 同 日進化成（株）	○畑山 良二 北添 慎吾 嶋田 修治
3043	生産性向上に向けた高たわみ性アスファルト混合物の施工事例	東亜道路工業（株） (株) 福萬組 同	○松下 裕弥 大下内 希 久保田 肇暉
3044	半たわみ性舗装の代替となるアスファルト混合物の開発	前田道路（株） 同 同	○松本 大輔 牛込 直樹 畠山 慶吾

1 日	605	15:15 ~ 17:15
-----	-----	---------------

①舗装における DX 施工管理・出来型管理①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3045	レーザートラッカーによるプルーフローリングのデジタル化の検討	奥村組土木興業（株） 同 施工技術総合研究所	○梅田 惇 藤森 章記 藤島 崇
3046	LiDAR 機能を搭載したモバイル端末の活用による建設工事の DX 化	大成ロテック（株） 同 東京大学	○池田 直輝 寺崎 真理 水谷 司
3047	TS と連携した高精度 MR 技術による最新の施工管理手法	東京舗装工業（株） （株）インフォマティクス 千代田測器（株）	○白山 公三 金野 幸治 川島 つくし
3048	新東名高速道路の舗装工事における生産性向上を目的とした ICT の活用事例	大成ロテック（株） 中日本高速道路（株）	○ティンダー ウイントウ 中谷 昌明
3049	光ファイバセンサで歩行者を検知する舗装路面センシングの検討	（株）NIPPO トヨタ自動車（株） 東京都市大学	○鍛冶 哲理 鷹羽 正三 関屋 英彦
3050	3次元点群データを使用した歩行空間情報の包括管理	大林道路（株） 明石市 北見工業大学	○山口 雄希 鈴木 啓祐 富山 和也
3051	アスファルト舗装の効率的な出来形管理の検討	奥村組土木興業（株） 同 同	○山口 文也 藤森 章記 笠屋 裕廉
3052	無型枠施工によるアスファルト舗装工事の効率化および品質向上	鹿島道路（株） 同 同	○樋渡 竜太 平藤 雅也 菅原 大

1日 606 15:15～17:15

②環境に配慮した舗装 中温化アスファルト混合物

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3053	舗装の長寿命化および低炭素化に寄与するポリマー改質アスファルトの開発	ニチレキ（株） 同 同	○陳 安寧 後藤 洋平 田中 伸介
3054	中温化技術（機械式フォームド方式）を用いた再生加熱アスファルト混合物の試験施工による技術検証	東京都 同 (一社) 日本アスファルト合材協会	○上野 真誉 田村 哲也 江向 俊文
3055	フォームドアスファルト技術を用いた中温化混合物による初転圧前温度の低減に関する検討	(株) NIPPO 同 同	○末原 俊史 山崎 健作 菅原 紀明
3056	発泡補助剤を併用したフォームドアスファルト技術による中温化混合物の施工事例	(株) NIPPO 同 同	○関 里美 小室 福治 末原 俊史
3057	フォームド技術を活用した再生アスファルト混合物の貯蔵検証	三井住建道路（株） 同 同	○深町 淳 酒井 宏和 楠村 祐基
3058	東京都発注中温化試験舗装（機械式フォームド混合物）の報告	世紀東急工業（株） 成友興業（株） 世紀東急工業（株）	○伊藤 大介 長谷川 達也 吉野 敏弘
3059	機械式フォームド装置による中温化混合物の適用	(株) NIPPO 国土交通省 新潟国道事務所 (株) NIPPO	○早坂 信太郎 松並 貴志 野村 悠介
3060	アスファルト混合物の締固め性向上による広域運搬技術の適用検証	(株) NIPPO 同 同	○菅原 紀明 山崎 健作 人見 信男

1日 706 15:15～17:15

③舗装の長寿命化・国土強靱化 橋面舗装・防水

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3061	アスファルト舗装を用いた鋼床版補強工法の追跡調査結果	東亜道路工業（株） 同	○鈴木 拓人 平戸 利明
3062	樹脂防水一体型アスファルト舗装のコンクリート床版への適用検討	東亜道路工業（株） 同 (国研) 土木研究所	○麻上 淳平 平戸 利明 川上 篤史
3063	橋面舗装端部・施工打継目等防水工法の新 たな評価法の開発とその効果	(株) NIPPO (国研) 土木研究所 同	○室井 和也 川上 篤史 藪 雅行
3064	軽量コンクリート床版橋の舗装補修におけ る高浸透型複合防水工法の適用検討と施工 報告	ニチレキ（株） 前田道路（株） 西日本高速道路（株）	○吉田 和也 横田 耕一 平川 伸也
3065	北海道における樹脂防水一体型アスファ ルト舗装の施工事例	東亜道路工業（株） 同 同	○大谷 健 松井 伸頼 麻上 淳平
3066	寒冷地域における床版防水機能を有する舗 装の施工事例	東亜道路工業（株） 中日本高速道路（株） 同	○設楽 直柔 小平 裕和 権藤 凱音
3067	長大橋上舗装の長寿命化に向けた組み 事例	(株) NIPPO 本州四国連絡高速道路（株） ニチレキ（株）	○齋藤 佑太 武田 拓実 樋口 勇輝
3068	福岡高速道路に適用した樹脂防水一体型ア スファルト舗装の追跡調査結果	東亜道路工業（株） 同 福岡北九州高速道路公社	○渡邊 佑基 檜野 誠 青野 守

2日 601 9:30～11:00

直轄国道の取組 調査・点検・診断

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3069	舗装点検における新技術の活用	国土交通省 大阪国道事務所 同	○堀井 颯太 向井 博也
3070	道路管理用3次元点群データを活用した舗 装修繕工事の施工検証	国土交通省 高田河川国道事務所 (株) 植木組 国土交通省 高田河川国道事務所	○樋口 拓也 品田 惇貴 小林 一治
3071	アスファルト舗装の点検と設計について	国土交通省 鹿児島国道事務所 同	○森崎 考史 水田 貴夫
3072	路面性状調査結果の傾向分析と課題	国土交通省 中国技術事務所 国際航業（株） 同	○上田 純也 井上 浩一 春名 曜
3073	道路巡回における劣化の視覚化と修繕計画	国土交通省 北勢国道事務所 同	○佐野 秀斗 伊藤 誠二
3074	相生有年道路での舗装の品質向上への取り 組み（効果検証）	国土交通省 姫路河川国道事務所 (株) ガイアート	○助友 敬悟 竹中 信喜

2日 604 9:30～11:00

③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3075	路面性状測定車を活用したコンクリート舗装の点検	日本道路（株） 同 同	○吉野 広一郎 工藤 朗 美馬 孝之
3076	コンクリート舗装の構造的健全度評価と補修設計	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 同 石川工業高等専門学校	○高田 莉里 小松原 昭則 西澤 辰男
3077	デジタルデータを活用したCRCPの鉄筋出来形計測の試行事例	ダットジャパン（株） 同 福田道路（株）	○小山 一人 香川 明慧 清水 忠昭
3078	フライアッシュと膨張材を併用した連続鉄筋コンクリート舗装の各種耐久性評価	日本大学 大学院 同 同	○前島 拓 何 宗耀 相内 豪太
3079	単純支持された床版上コンクリート舗装の付着性能について	阪神高速道路（株） 同 (一財) 阪神高速先進技術研究所	○石津 綜大 岡本 信也 湯浅 康史
3080	高速道路における明かり部のコンクリート舗装の現状と補修について	西日本高速道路（株） 同 同	○山田 勇人 洲崎 尚樹 渡邊 健太

2日 605 9:30～11:00

④舗装の合理的な維持管理 調査・点検・診断②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3081	舗装の非破壊密度測定器の施工管理に向けた活用	日本道路（株） 同 同	○黒毛利 信自 落合 優斗 立花 徳啓
3082	電磁波レーダの最大反射波抽出による上層路盤の劣化判断について	西日本高速道路エンジニアリング中国(株) 同 (株) 土木管理総合試験所	○高砂 圭司 浜田 剛 垂水 稔
3083	電磁波レーダを用いたアスファルト舗装の層間はく離検出法に関する研究	(国研) 土木研究所 東京農業大学 (国研) 土木研究所	○根津 孝文 竹内 康 藪 雅行
3084	車両内設置カメラを利用した路面わだち掘れ評価技術の開発	(株) スマートシティ技術研究所 東京大学 大学院 ニチレキ（株）	○趙 博宇 長山 智則 裕 真悠
3085	路盤以下の層の健全性から見た路面破損形態の特徴	(一財) 国土技術研究センター 同 同	○金盛 隆 藤村 万里子 白尾 仁知
3086	路面補強工法を適用した空洞箇所の点検手法の提案	ジオ・サーチ（株） (株) NIPPO 東京大学生産技術研究所	○大野 敦弘 井原 務 桑野 玲子

2日 606 9:30～11:00

②環境に配慮した舗装 廃プラスチックの活用

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3087	資源循環の促進に寄与するアスファルト舗装材の一考察	北川ヒューテック（株） 同	○西園 雄太 本間 圭一
3088	廃PETを活用した改質アスファルト混合物について	福田道路（株） 同 花王（株）	○粕谷 一明 渡辺 直利 猪股 賢大
3089	廃PETを活用したアスファルト改質剤の環境負荷低減効果	花王（株） 同	○高見 承志 猪股 賢大
3090	廃PET高強度混合物におけるサイロ貯蔵・出荷の検証事例	（株）NIPPO 同 花王（株）	○中川 智世 志賀 義伸 猪股 賢大
3091	廃PETを利用した環境配慮型アスファルト混合物の重交通路線への適用事例	日本道路（株） 花王（株） 川崎市	○工藤 朗 高見 承志 藤井 隆徳
3092	環境配慮型アスファルト混合物の小規模現場の施工事例	日本道路（株） 同 同	○木村 航 平松 大銘 工藤 朗

2日 609 9:30～11:00

①舗装におけるDX 施工管理・出来型管理②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3093	ダンプ自動誘導システムの開発について	前田道路（株） 同 （株）日立ソリューションズ・テクノロジー	○石田 慧士 村本 孝 柴山 修治
3094	アスファルトフィニッシャの遠隔操作技術の開発	世紀東急工業（株） 同	○森 晴哉 板東 芳博
3095	ICTを利用したアスファルトフィニッシャのクラウン制御システムの開発	日本道路（株） 同	○森 剛二 浅井 友章
3096	「転輪型RI計器」を用いた面的な締固め度測定技術の舗装工への適用について	大成ロテック（株） 大成建設（株） ソイルアンドロックエンジニアリング（株）	○佐々木 恵 青木 浩章 森 安弘
3097	マカダムローラによる平坦性測定手法に関する一検討	世紀東急工業（株） 同	○竹内 海歩 磯部 雅紀
3098	3次元カメラとIoT技術を活用した不良地盤検出システムの開発	（株）NIPPO 同	○立花 洋平 駒坂 翼

2日 706 9:30～11:00

③舗装の長寿命化・国土強靱化 SMA 混合物・新技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3099	特殊アスファルト改質剤による機能性 SMA 舗装の品質向上効果	花王（株） 道路工業（株）	○猪股 賢大 笹谷 晃
3100	高耐久型を目指した機能性 SMA の試験施工による検討について	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 国土交通省 稚内開発建設部	○布施 浩司 丸山 記美雄 森本 匡晶
3101	特殊弾力性アスファルトを用いた高耐久型薄層 SMA の供用性について	(株) NIPPO 同 同	○西田 佳菜 海老原 大輔 澤津橋 純矢
3102	SMA の品質向上に向けた水平振動ローラの転圧試験結果	酒井重工業（株） 同 同	○石塚 到 内山 恵一 林 俊和
3103	プレートコンパクタとハンドローラの転圧特性比較例	大林道路（株） 同 京都大学	○佐藤 愛琉 光谷 修平 木戸 隆之祐
3104	急勾配鋼床版箇所における高剛性アスファルト舗装の適用事例	東亜道路工業（株） 同 福岡北九州高速道路公社	○加藤 正浩 樫野 誠 勝島 龍郎

2日 スバル 11:15～12:30

⑤異分野・他業種との連携 歩道・自転車道・新工法

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3105	高齢者疑似体験キットを用いた歩行者系薄層弾性舗装の評価	日本道路（株） 同 東京都市大学	○小高 拓海 池田 茜 飯島 健太郎
3106	インターロッキングブロック舗装用敷砂の耐水性評価方法について	鹿島道路（株） 鈴与商事（株） 鹿島道路（株）	○徳松 大雅 永田 浩二 山崎 泰生
3107	ジオグリッドを用いたインターロッキングブロック舗装の強化工法について	太平洋プレコン工業（株） 東京農業大学 太平洋プレコン工業（株）	○石渡 明日翔 竹内 康 柳沼 宏始
3108	自転車の幼児用座席を考慮した路面評価に関する基礎的検討	北見工業大学 同 大林道路（株）	○真田 拓磨 富山 和也 森石 一志
3109	逆勾配となる箇所からの導水を可能とするテーブ状の排水装置の適用事例と効果	東亜道路工業（株） 同 同	○新井 崇史 多田 悟士 則松 優也

2日 601 11:15～12:30

直轄国道の取組 特殊な材料の適用例

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3110	シナヤカファルトを用いた舗装修繕の効率化について	国土交通省 浜田河川国道事務所 ニチレキ（株）	○大久保 優太郎 井上 智章
3111	R C床版の防水機能向上を兼ねたアスファルト混合物の開発	国土交通省 東北技術事務所 （一社）日本道路建設業協会	○小梁川 修司 上西 通
3112	多機能型排水性舗装の施工事例	内閣府 沖縄総合事務局 同	○照屋 淳 米須 俊彦
3113	加速度応答解析技術を活用した路床路盤の面的管理手法に関する検討	国土交通省 松江国道事務所 奥村組土木興業（株） 国土交通省 松江国道事務所	○佐藤 佑樹 藤森 章記 近藤 弘嗣
3114	規制時間の制限化での舗装施工について	国土交通省 横浜国道事務所 小雀建設（株） 前田道路（株）	○大越 章浩 伊藤 秀俊 工藤 晶

2日 604 11:15～12:30

③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3115	不同沈下を考慮した連続鉄筋コンクリート舗装の版厚設計法の提案（その1）設計の概念	（一社）セメント協会 日本工営（株） 広島大学	○伊藤 孝文 林 良樹 佐藤 良一
3116	不同沈下を考慮した連続鉄筋コンクリート舗装の版厚設計法の提案（その2）疲労計算の簡略化	（一社）セメント協会 ニチレキ（株） 広島大学	○吉本 徹 亀田 昭一 佐藤 良一
3117	不同沈下を考慮した連続鉄筋コンクリート舗装の版厚設計法の提案（その3）非線形有限要素法による応力解析	広島大学 大学院 （一社）セメント協会 ニチレキ（株）	○小川 由布子 泉尾 英文 亀田 昭一
3118	不同沈下を考慮した連続鉄筋コンクリート舗装の版厚設計法の提案（その4）コンクリート版厚設計例	（一社）セメント協会 同 広島大学	○泉尾 英文 吉本 徹 佐藤 良一
3119	不同沈下を考慮した連続鉄筋コンクリート舗装の版厚設計法の提案（その5）版厚がLCCO ₂ に及ぼす影響	（株）トクヤマ （一社）セメント協会 広島大学	○新見 龍男 吉本 徹 佐藤 良一

2日 605 11:15～12:30

④舗装の合理的な維持管理 補修材料・補修工法

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3120	青森県における舗装のポットホール発生状況の分析	ニチレキ（株） 青森県 同	○碓 真悠 竹内 大樹 海老名 孝幸
3121	特殊添加剤を用いた全天候型常温合材の開発について	(株) ガイアート 同	○山本 啓 館野 巴架
3122	耐久性が高く貯蔵安定性に優れた全天候型常温混合物の開発	大有建設（株） 同	○宮地 将大 長崎 洋
3123	止水性と接着性に優れたポットホール抑制マットの開発	ヒートロック工業（株） ニチレキ（株）	○梅田 泰裕 池田 省吾
3124	路盤内への雨水浸入モニタリング手法の検討	大成ロテック（株） 福岡大学 大学院 三井化学産資（株）	○渡部 敬史 秋光 萌生 弘中 淳市

2日 606 11:15～12:30

②環境に配慮した舗装 常温混合物

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3125	アスファルト再生骨材を利用した段差修正材料の硬化時間の検討	世紀東急工業（株） 同	○NON MEI MEI HSAN 村井 宏美
3126	低炭素で簡便な舗装表層再生工法の試行事例	東亜道路工業（株） 同	○松井 伸頼 深谷 美優
3127	低品質コンクリート再生骨材を使用した安定処理路盤材料の環境安全性	名城大学 大学院 名城大学 鹿島道路（株）	○神下 竜三 道正 泰弘 横田 慎也
3128	再生常温アスファルト混合物の耐久性向上に関する一検討	(株) 関電工 世紀東急工業（株） (株) 東京ロードテクノ	○茅ノ間 恵美 源籾 勉 平山 昌男
3129	駅ホームのサービス品質向上を目的とした常温型吸水性舗装材の開発	前田道路（株） 東日本旅客鉄道（株） 前田道路（株）	○宮崎 慎也 遠山 高浩 稲田 寛之

2日 706 11:15～12:30

③舗装の長寿命化・国土強靱化 損傷メカニズム・試験方法

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3130	層間接着条件の異なる試験舗装に対する促進載荷結果	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 東京農業大学	○若林 由弥 渡邊 一弘 川名 太
3131	基層上面にガラス繊維シートを用いて補修した舗装の長期供用性	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同	○松本 第佑 丸山 記美雄
3132	新たな耐水性評価法を用いたアスファルト混合物の評価事例	出光興産(株) 同	○呉 悦樵 瀬尾 彰
3133	圧裂試験によるアスファルト混合物の剥離抵抗性試験を用いた基層健全度評価指標の一検討	(株) 佐藤渡辺 (国研) 土木研究所	○野口 純也 綾部 孝之
3134	アスファルト舗装における粒状路盤のポンピング現象に関する検討	(国研) 土木研究所 同 同	○中尾 信之 田中 俊輔 藪 雅行

2日 601 13:30～15:30

直轄国道の取組 コンクリート舗装

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3135	急勾配区間における連続鉄筋コンクリート舗装への取り組み	国土交通省 三陸国道事務所 日本道路(株) 同	○小岩 秀明 渡邊 喬之 佐々木 大介
3136	新4号国道(現道)におけるコンクリート舗装適用の工夫について	国土交通省 宇都宮国道事務所 同 同	○森 芳徳 西村 篤史 中野渡 明久
3137	東九州自動車道におけるコンクリート舗装の適用事例について	国土交通省 大隅河川国道事務所 同 同	○加世田 悠斗 稲積 みのり 川内 謙治
3138	重交通路におけるプレキャストコンクリート舗装の施工について	国土交通省 名古屋国道事務所	○村上 毅
3139	コンクリート舗装への舗装打換え事例について	国土交通省 北海道開発局 (国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同	○滝沢 真吾 上野 千草 大場 啓汰
3140	断熱工法を用いたコンクリート舗装修繕工法について	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 国土交通省 北海道開発局 (国研) 土木研究所 寒地土木研究所	○大場 啓汰 滝沢 真吾 上野 千草
3141	九州中央自動車道におけるコンクリート舗装の部分補修事例について	国土交通省 延岡河川国道事務所 同 同	○花木 美空 大平 孝 鶴田 重芳
3142	国道57号 中九州横断道路における連続鉄筋コンクリート舗装の施工事例	国土交通省 佐伯河川国道事務所 同	○前田 大翔 鶴田 健太郎

2日 604 13:30～15:30

③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装③

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3143	コンクリート舗装における小規模補修技術の耐久性について	(国研) 土木研究所 同	○綾部 孝之 藪 雅行
3144	コンクリート舗装の目地部の小規模補修に有効なセメント系補修工法の検討	日本道路 (株) 同 (国研) 土木研究所	○弓木 宏之 藤井 洋志 綾部 孝之
3145	コンクリート舗装補修技術の実大走行試験による耐久性評価	鹿島道路 (株) 同 (国研) 土木研究所	○横田 慎也 田口 翔大 綾部 孝之
3146	コンクリート舗装の破損で生じる破片の飛散やひび割れの進行を抑制する応急補修工法について	世紀東急工業 (株) 同 (国研) 土木研究所	○木内 浩暉 原 毅 綾部 孝之
3147	コンクリート舗装における小規模補修を対象としたゴム系接着剤の開発	早川ゴム (株) (国研) 土木研究所 早川ゴム (株)	○大友 鉄平 綾部 孝之 今出 陣
3148	早期開放可能な補修材で補修したコンクリート舗装の耐久性評価	UBE 三菱セメント (株) 同 (国研) 土木研究所	○石川 璃空 木元 大輔 綾部 孝之
3149	コンクリート舗装の目地部に充填したシリコン系補修材の耐久性について	モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社 同	○中島 茂樹 西谷 啓太郎
3150	連続鉄筋コンクリート舗装の後期（散水）養生期間中における土日祝日の養生作業を回避する工夫	大成ロテック (株) 国土交通省 沼津河川国道事務所	○川崎 剛 石橋 澄一

2日	605	13:30 ~ 15:30
----	-----	---------------

②環境に配慮した舗装 植物由来の材料

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3151	木質タールを利用したアスファルト代替に関する基礎検討	前田道路（株） 東京都市大学 日本大学	○中村 拓真 高津 淑人 角田 雄亮
3152	バイオマス原料を用いた景観舗装用樹脂の開発	日進化成（株） 同 同	○志村 洸輔 兵藤 陽一郎 仲野 尚弘
3153	デンプン由来材料の添加によるアスファルトの性状変化	（国研）土木研究所 同 （国研）農業・食品産業技術総合研究機構	○川島 陽子 佐々木 巖 岩浦 里愛
3154	天然素材を使用した代替バインダの検討	世紀東急工業（株） 同 同	○村井 宏美 源藤 勉 MEI MEI HSAN
3155	環境改善に寄与する石油代替バインダを用いた加熱混合物	日本道路（株） 同 同	○濱野 悠弥 藤井 洋志 遠藤 桂
3156	サステナブルマテリアルを用いた低炭素型舗装用ひび割れ補修材の開発	（株）NIPPO ショーボンド建設（株） DIC（株）	○峠 徹郎 瘡師 英利 入江 博美
3157	植物由来の再生用添加剤を使用した再生アスファルト混合物の検討	大林道路（株） 同 同	○小林 靖明 滝井 陵太 東本 崇
3158	植物由来付着防止剤にウルトラファインバブル技術を用いた性能評価	前田道路（株） （株）JALUX	○岡 直樹 伊藤 佑太

2日	606	13:30 ~ 15:30
----	-----	---------------

②環境に配慮した舗装 プラント技術・環境配慮技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3159	水素燃料によるアスファルト混合物製造の実証試験	前田道路（株） 同 日工（株）	○村本 孝 上原 研二 今田 雄司
3160	アスファルトプラント用水素バーナの開発	日工（株） 同 東京ガス（株）	○長谷川 修磨 北野 裕樹 菊池 賢太
3161	プラント排ガスと再生路盤材による CO ₂ 固定化システムの実証実験	前田道路（株） 同 (公財) 地球環境産業技術研究機構	○谷中 哲 福山 菜美 三戸 彩絵子
3162	環境に配慮した常温アスファルト混合物の性能	(株) NIPPO 同 同	○菊池 玲児 前田 勇大 吉田 雅義
3163	反応硬化型常温合材の高耐久化に関する室内試験	日本道路（株） 築野オレオケミカルズ（株） 三光（株）	○落合 優斗 山本 弥 飯吉 悠
3164	中和反応型常温アスファルト混合物の強度確認方法に関する一検討	大林道路（株） 同	○新堀 詩織 上地 俊孝
3165	常温施工可能なアンダーシーリング工法による適用効果の検証	ニチレキ（株） 同 同	○並木 大宜 山本 剛行 田口 克也
3166	マグネシウム系固化材を用いた土系舗装材の溶出物質が植栽へ及ぼす影響	大林道路（株） 同	○古谷野 拓 藤井 秀夫

2日	608	13:30 ~ 15:30
----	-----	---------------

④環境に配慮した舗装技術 再生混合物

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3167	再生アスファルト混合物評価における海外試験法の適用性検証	(国研) 土木研究所 同 (株) NIPPO	○川上 篤史 藪 雅行 末原 俊史
3168	再生改質アスファルト混合物の評価方法に関する基礎検討	前田道路(株) (国研) 土木研究所 同	○小田 猛 川上 篤史 藪 雅行
3169	屋外曝露した再生アスファルト混合物の脆性・流動領域の性状変化	大林道路(株) (国研) 土木研究所 同	○掛札 さくら 川上 篤史 藪 雅行
3170	アスファルト舗装表面の仕上がりと混合物性状の関連性に関する一考察	前田道路(株) 同	○野本 真兵 芹田 美佳
3171	北海道内におけるアスファルト再生骨材の現状調査	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○上野 千草 松本 第佑 丸山 記美雄
3172	九州地域の再生材を用いた再生改質アスファルト混合物の諸特性	福岡大学 同 同	○古賀 千佳嗣 佐藤 研一 藤川 拓朗
3173	環境に配慮した再生アスファルト混合物の製造方法の検討	日工(株) 同	○西村 悠介 神尾 昌宏
3174	ポーラスコンクリート舗装の再生について	(株) 佐藤渡辺 同 同	○相澤 拓 野口 純也 浅野 嘉津真

2日 609 13:30～15:30

⑤異分野・他業種との連携 給電舗装・太陽光発電舗装

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3175	車道対応型路面太陽光発電舗装の開発	日本道路（株） 同 エフウエイブ（株）	○常松 直志 弓木 宏之 高野 章弘
3176	走行中非接触給電システムの公道実装に向けた適用技術の検証と道路占用許可手続きの調査	東京大学 同 同	○清水 修 藤本 博志 鈴木 彰一
3177	設計熱伝導率という新しい考え方 ロードヒーティングのコスト縮減に寄与する高熱伝導舗装について	東邦産業（株） 新潟太平洋生コン（株）	○美寺 寿人 浅野 宏
3178	電界方式無線給電道路の実用化システムその4舗装構造に関する検討	大成ロテック（株） 同 同	○澤口 実 澁谷 昌広 インレレスウエ
3179	電界方式無線給電道路の実用化システムその5走行中車両への無線給電実験	大成建設（株） 豊橋技術科学大学 大成建設（株）	○崎原 孫周 水谷 豊 遠藤 哲夫
3180	走行中ワイヤレス給電におけるコイル埋設と10万輪走行試験による電気的特性の評価	東京理科大学 同 東亜道路工業（株）	○山原 孝裕 居村 岳広 増戸 洋幸
3181	路面太陽光発電の舗装構造・舗装内配線構造に関する一検討	(株) NIPPO トヨタ自動車（株） 同	○吉中 保 平子 貴大 永島 淳貴
3182	太陽光発電舗装「Wattway」の走行車両に対する耐久性評価	東亜道路工業（株） 同 Colas SA	○増戸 洋幸 多田 悟士 Harelle Philippe

2日	706	13:30 ~ 15:30
----	-----	---------------

③舗装の長寿命化・国土強靱化 路盤

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3183	高速道路における舗装の長寿命化に資する取組状況について	(株) 高速道路総合技術研究所 ニチレキ (株) 同	○竹林 宏樹 飯高 裕之 高内 大
3184	高速道路舗装の大規模修繕	(株) 高速道路総合技術研究所 同 同	○佐藤 慎輔 松本 大二郎 加藤 亮
3185	高耐久上層路盤用混合物の厚層化に関する検討	(株) NIPPO 同 (株) 高速道路総合技術研究所	○岩間 将彦 人見 信男 佐藤 慎輔
3186	高耐久上層路盤用混合物の試験施工追跡調査結果報告（施工後2年目）	東日本高速道路 (株) (株) ネクスコ・エンジニアリング東北 (株) NIPPO	○齊藤 邦和 齋藤 諒 及川 義貴
3187	高耐久樹脂混合物の開発と高速道路における適用事例	(株) NIPPO (株) 高速道路総合技術研究所 (株) NIPPO	○阿部 大輔 佐藤 慎輔 小宮 耕介
3188	高速道路における路上路盤再生工の追跡調査	西日本高速道路 (株) 同 西日本高速道路エンジニアリング九州 (株)	○島田 賢次郎 風戸 崇之 今村 旬吾
3189	セメント・アスファルト乳剤安定処理混合物のアスファルト乳剤添加量による一軸圧縮特性の比較	宇都宮大学 同 ニチレキ (株)	○白須 玲音 海野 寿康 飯高 裕之
3190	浸水したアスファルト安定処理層の劣化挙動に関する一検討	(国研) 土木研究所 同 同	○田中 俊輔 中尾 信之 藪 雅行

2日 スバル 15:45～17:15

④舗装の合理的な維持管理 調査・点検・診断①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3191	函渠工等周辺の舗装段差部の効果的補修方法に関する検討	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 国土交通省 室蘭開発建設部 (国研) 土木研究所 寒地土木研究所	○丸山 記美雄 小林 悟 紅林 俊
3192	直轄国道のFWDデータを用いた路盤の圧縮ひずみ評価	国土交通省 国土技術政策総合研究所 東京農業大学 国土交通省 国土技術政策総合研究所	○山本 尚毅 竹内 康 渡邊 一弘
3193	FWDを用いた早期劣化区間の路盤損傷状況の推定に関する研究	八千代エンジニアリング(株) 東京農業大学 同	○中村 紅太郎 竹内 康 川名 太
3194	移動式たわみ測定装置(MWD)の活用方法に関する検討	東亜道路工業(株) 同 同	○梅田 隼 塚本 真也 多田 悟士
3195	簡易IRI測定装置を用いたハノイ市内道路の路面状況測定	大成ロテック(株) 同	○木村 謙介 平川 一成
3196	高速道路の駐車場舗装を評価する小型路面性状測定装置の開発と測定結果について	西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 西日本高速道路(株) 西日本高速道路エンジニアリング関西(株)	○黄山 晃多 洲崎 尚樹 古川 晶大

2日 601 15:45～17:15

④舗装の合理的な維持管理 舗装マネジメント

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3197	データに基づき長寿命化を促す道路舗装マネジメントの充実の提案	(一財) 国土技術研究センター 同 同	○皆方 忠雄 森 飛翔 白尾 仁知
3198	適切な舗装マネジメントを目指した直轄国道での維持管理の事例報告	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○坂口 浩昭 松下 郁生 植田 知孝
3199	供用直後から10年程度経過した路線を対象としたMWDによる舗装の構造的健全性評価	(国研) 土木研究所 同 同	○横澤 直人 綾部 孝之 藪 雅行
3200	海外における舗装のライフサイクルコスト算定手法に関する調査結果	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○堀内 智司 渡邊 一弘 若林 由弥

2日 604 15:45～17:15

③舗装の長寿命化・国土強靱化 コンクリート舗装④

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3201	磁気計測によるダウエルバー破断の非破壊検査	コニカミノルタ（株） 同	○新山 将史 大原 徳子
3202	ダウエルバーのスリップ機能に及ぼす材質と被覆の影響に関する検討	（一社）セメント協会 同 東京農業大学	○中村 弘典 吉本 徹 小梁川 雅
3203	自己治癒性能に着目したコンクリート舗装における表面含浸材の適用性検討	日本道路（株） 同 同	○川畑 敦馬 藤井 洋志 常松 直志
3204	既設コンクリート舗装路面へのダイヤモンドカッタによる表面研削工法の適用について	（国研）土木研究所 寒地土木研究所 同	○佐藤 圭洋 丸山 記美雄
3205	高速道路のコンクリート舗装版隆起事象の原因と対策	中日本高速道路（株） 同 同	○溝渕 晃大 柄澤 隆大 神谷 恵三
3206	最近の車両重量調査結果とコンクリート舗装の疲労度との関係	（一社）セメント協会 同	○佐々木 健一 吉本 徹

2日 605 15:45～17:15

②環境に配慮した舗装 他分野素材のリサイクル

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3207	プラスチック廃材を骨材とする舗装のためのアスファルトバインダーの開発	ENEOS（株） 同 同	○高田 智至 小早川 尚之 谷津 道寛
3208	架橋ポリエチレン廃材を骨材としたCO ₂ 低減に寄与するアスファルト舗装	ENEOS（株） 同 同	○小早川 尚之 高田 智至 谷津 道寛
3209	登山道の木材チップ舗装における小規模な混合物製造の施工事例	ニチレキ（株） 佐藤技建（株） ニチレキ（株）	○近松 稔之 五十嵐 友樹 長嶺 優輝
3210	木質系アスファルト混合物の適用に関する検討	（株）ガイアート 同 同	○野本 陽 佐沢 昌樹 茂呂 晴香
3211	竹チップを用いた薄層景観舗装の開発	常盤工業（株） 同	○前 宏樹 鎌田 孝行
3212	フェロニッケルスラグを使用したアスファルト混合物の試験施工の供用性評価について	（株）NIPPO 福岡大学 （株）NIPPO	○和田 広樹 佐藤 研一 鐘ヶ江 隆人

2日 606 15:45～17:00

②環境に配慮した舗装 特殊舗装

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3213	舗装の長寿命化による脱炭素化への貢献 (CO ₂ 排出の定量化)	(一財) 国土技術研究センター 同 同	○多田 神 皆方 忠雄 加藤 祐基
3214	試験舗装から得た劣化曲線による表面処理 工法の LCC/LCCO ₂ 試算	(国研) 土木研究所 同 (一社) 日本アスファルト乳剤協会	○佐々木 巖 新田 弘之 永原 篤
3215	施工性と耐久性を改善したエマルジョン系 遮熱性舗装の実用化検討	(株) NIPPO 同 (株) ミラクール	○村岡 克明 岩間 将彦 今泉 秀
3216	遮熱性舗装による路面温度低減効果とはが れ率に関する考察	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○町田 純平 植田 知孝 田中 志和
3217	コンテナを用いたアスファルト混合物の保 温特性に関する調査	日工 (株) 同	○河邊 真治 堀口 諒

2日 608 15:45～17:15

④舗装の合理的な維持管理 表面処理・じょく層工法

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3218	アスファルト乳剤を用いた表面処理工法に よる舗装の劣化抑制効果	(一社) 日本アスファルト乳剤協会 (国研) 土木研究所 同	○佐藤 領 佐々木 巖 新田 弘之
3219	セメント由来の白華現象を軽減した高耐久 性薄層表面処理材料の検討	東亜道路工業 (株) 同 同	○深谷 美優 曲 慧 永原 篤
3220	高耐久チップシール工法の骨材飛散抑制効 果の向上に関する検討	ニチレキ (株) 同 同	○三澤 祥文 上野 導 平岡 富雄
3221	青森県におけるポットホールの抑制を目的 した薄層表面処理工法の施工事例	ニチレキ (株) 青森県 同	○王 斌輝 竹内 大樹 海老名 孝幸
3222	北陸道における応力緩和層形成による舗装 延命化対策の試工	ニチレキ (株) (株) ネクスコ・メンテナンス新潟 同	○池田 省吾 曾根 直人 若杉 公彦
3223	じょく層工法の長期供用の一事例	東亜道路工業 (株) 同	○竹部 秀輔 前原 弘宣

2日 609 15:45～17:15

⑤異分野・他業種との連携 寒冷地舗装・新技術

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3224	人造黒鉛を添加したコンクリートと空気熱源温水ヒートポンプを併用した融雪舗装	信州大学 武田設備（株） 富士黒鉛工業（株）	○河村 隆 上原 謙吾 菅原 豪
3225	「弾性ニート型凍結抑制舗装」の機能と適用事例	(株) NIPPO 同 オサダ技研（株）	○多賀 健太郎 野村 悠介 石丸 博庸
3226	耐凍害性・メンテナンス性に優れたグラウンド材の検討	(株) NIPPO 同 同	○前田 勇大 渡貫 辰彦 戸谷 賢智
3227	赤外線熱画像による舗装内部滞水深さの推定に関する基礎的研究	(株) ネクスコ東日本エンジニアリング 同	○中條 颯斗 大庭 健太郎
3228	安全監視装置搭載路面切削機の使用	北川ヒューテック（株） 国土交通省 和歌山河川国道事務所	○山下 岳史 原 利恵子
3229	スチールファイバーを用いた治癒型アスファルト混合物の実用化に関する一検討	大成ロテック（株） 同 會澤高圧コンクリート（株）	○チャン タンニャット 山田 敏広 中村 聖二

2日 706 15:45～17:15

③舗装の長寿命化・国土強靱化 舗装の長寿命化・高耐久化③

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3230	高耐久性舗装の構造的優位性に関する現場検証結果	鹿島道路（株） 同	○黒田 祐平 岩永 真和
3231	長寿命化に資する高剛性アスファルト上層路盤の諸性能と施工例	(株) NIPPO 寺下建設（株） 青森県	○高橋 優太 洞内 裕次 小野 道也
3232	高強度アスファルト混合物の評価方法の検討について	世紀東急工業（株） 同	○源藤 勉 村井 宏美
3233	重荷重用・高塑性変形抵抗性ポリマー改質アスファルトによるエプロン舗装の耐流動対策	ニチレキ（株） 防衛省 九州防衛局 ニチレキ（株）	○倉本 慎也 古賀 史彰 山下 洋一
3234	CAE 路盤上に一層で施工した多機能型排水性舗装の耐久性について	(株) ガイアート 同 同	○齊藤 一之 山本 啓 野本 陽
3235	小粒径ポーラスアスファルト混合物の現場適用性の検討	東日本高速道路（株） 同	○田邊 修平 三上 尚人

(3)-2 建設・施工技術（土工）部門

災害対応（1） ※集中討議セッション	66	（4001～）
ICT・新技術等	66	（4007～）
災害対応（2） ※集中討議セッション	67	（4013～）
斜面調査	67	（4019～）
降雨・排水	68	（4025～）
地震の影響	68	（4031～）
豪雨の影響	69	（4036～）
計測調査・変状特性	69	（4040～）
斜面对策（グラウンドアンカー）	70	（4047～）
補強土壁	70	（4054～）
地盤改良	71	（4059～）

(3)-2 建設・施工技術（土工）部門**1 日 スバル 13:00～15:00 ※集中討議セッション**

災害対応（1）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4001	令和2年7月豪雨災害を経験して	国土交通省 高山国道事務所 同	○大島 琢巨 今村 修二
4002	逗子ICで発生したのり面災害の復旧に向けた取り組み	東日本高速道路（株） 同 同	○柴田 祐希 渡辺 陽太 松浦 真
4003	国道121号入田沢地区における破砕帯を考慮した災害復旧事業について	山形県 同	○三浦 駿 池田 和磨
4004	台風第14号における国道327号の道路被害と復旧に向けて（権限代行）	宮崎県 同	○藤本 亮 海野 洋
4005	令和4年9月台風14号による国道327号道路崩壊の応急復旧について	国土交通省 延岡河川国道事務所	○藤野 貴範
4006	白色凝灰岩に起因する道路法面変状への対応について	国土交通省 豊岡河川国道事務所	○徳永 晋哉

1 日 708 13:00～14:30

ICT・新技術等

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4007	新東名高速道路建設事業におけるi-Constructionの取り組み	中日本高速道路（株） 同	○木次 克彦 福田 健太
4008	安全性・生産性向上を目指したICTの活用	中日本高速道路（株） 同	○萩原 嵩樹 宮地 謙介
4009	CIMを活用した災害復旧工事の計画について～令和4年8月北陸自動車道における土石流災害復旧～	西松建設（株） 中日本高速道路（株） 西松建設（株）	○野口 達朗 森本 紘文 天羽 健
4010	室内試験によるアスファルト舗装発生材の盛土材としての検討	（国研）土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○大日向 昭彦 林 宏親 佐藤 厚子
4011	レーザー技術によるフッ素樹脂ライニングと土砂類付着抑制技術	大林道路（株） （株）ヒロテック 大煌工業（株）	○光谷 修平 川渕 達巳 山下 将弘
4012	スマートフォン等を用いて土の粒度分布を予測する画像分析AIの開発	基礎地盤コンサルタンツ（株） 同 国土交通省 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所	○峯 啓一郎 長谷川 勝喜 堀 博幸

1 日 スバル	15:15 ~ 17:15	※集中討議セッション
---------	---------------	------------

災害対応 (2)

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4013	令和4年8月北陸自動車道における土石流災害の応急復旧対策方針（その1）～発災から通行止め解除まで～	中日本高速道路（株） 同 同	○田中 裕太 藤岡 一頼 米倉 圭介
4014	令和4年8月北陸自動車道における土石流災害の応急復旧対策方針（その2）～1車線確保から2車線確保まで～	中日本高速道路（株） 同 同	○森本 紘文 藤岡 一頼 米倉 圭介
4015	国道19号長野市水内地区・小松原地区における災害復旧について	国土交通省 長野国道事務所 同 同	○生方 裕介 西東 俊郎 榎本 明
4016	国道9号島根県出雲市多伎地区 地すべり災害からの復旧について（事例報告）	国土交通省 松江国道事務所 同	○瀬川 大雅 後藤 隆彦
4017	地すべり災害の復旧と早期交通解放に対する取り組み	青森県 同 同	○佐々木 功雄 下川原 茂樹 楠美 誠
4018	岩盤崩落による道路閉塞の復旧について	埼玉県	○有留 忠明

1 日 708	15:15 ~ 16:45
---------	---------------

斜面調査

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4019	衛星 SAR 解析による道路土工構造物等の維持管理の効率化の検討	応用地質（株） 国土交通省 北海道開発局 同	○小松 慎二 浦 建一郎 宇津味 聖也
4020	長大吹付法面における UAV・熱赤外線撮影を活用した効率的な点検方法	応用地質（株） 同 国土交通省 姫路河川国道事務所	○窪田 安打 渡邊 陽介 松本 俊輔
4021	車両搭載型 斜面・のり面モニタリングシステム「Slope Copier」による道路土工構造物点検の効率化	(株) リコー 同 同	○辰野 響 秋田 泰宏 近清 なつみ
4022	自動車専用道路における土工構造物点検に際して踏査による近接目視が難しい法面の車載型計測システム「Slope Copier」を活用した点検事例	応用地質（株） 同 (株) リコー	○安藤 伸 加藤 悠人 辰野 響
4023	MMSで取得した三次元点群データの精度検証と活用方法の検討	国土交通省 中国技術事務所 同	○鈴木 敏成 西條 健一
4024	ハンディ LP を活用した、トンネル坑口の不安定岩塊に対する斜面对策の高度化	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○植松 正和 杵本 寛司 長谷川 義雄

2日 708 9:30～11:00

降雨・排水

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4025	のり面排水設計に資する近年の降雨実態を考慮した全国降雨強度図の見直し	(株) 高速道路総合技術研究所 同	○松尾 祐子 村上 豊和
4026	切土のり面における実効雨量法による地下水排除効果の検証	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 同 中日本高速道路(株)	○岡戸 宏徳 山崎 充 上野 慎也
4027	三次元的な水の流入による道路盛土の崩壊抑制のための排水施設の機能強化に関する検討	(国研) 土木研究所 同 同	○三原 一輝 宮下 千花 間測 利明
4028	台風による降雨で崩壊した道路盛土における水の流れの復元解析(解析の基本方針)	(国研) 土木研究所 同 同	○宮下 千花 三原 一輝 間測 利明
4029	台風による降雨で崩壊した道路盛土における水の流れの復元解析(解析モデル構築及び現況再現解析)	(株) 地圏環境テクノロジー 同 同	○梶田 実優 石井 大樹 吉田 堯史
4030	台風による降雨で崩壊した道路盛土における水の流れの復元解析(地表水、地下水の作用が盛土の崩壊に与える影響)	(株) 地圏環境テクノロジー 同 同	○石井 大樹 梶田 実優 才田 進

2日 609 11:15～12:30

地震の影響

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4031	北海道内で被災した泥炭地盤上道路盛土の実態調査結果	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○橋本 聖 林 宏親 野村 孝志
4032	谷埋め道路盛土の地震時変状の評価法及び対策手法	(国研) 土木研究所 同 同	○東 拓生 佐々木 哲也 加藤 俊二
4033	構造物背面盛土の地震時差評価手法の検証とレベル2地震時の性能に関する考察	八千代エンジニアリング(株) (国研) 土木研究所 同	○佐々木 直也 佐々木 哲也 東 拓生
4034	橋台背面アプローチ部の地震時挙動の評価に関する検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○山口 恭平 西田 秀明 上原 勇気
4035	プレキャストカルバートの縦断方向の連結構造に関する検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○齋藤 亮 飯田 公春 西田 秀明

2日 708 11:15～12:15

豪雨の影響

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4036	土砂災害等による道路機能への影響と被災リスク箇所の把握手法の検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○北島 大樹 渡邊 一弘
4037	盛土のり面の崩壊に関する調査分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○楢 淳司 渡邊 一弘
4038	洗掘により道路機能に影響を及ぼす条件に関する調査分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○大津 智明 渡邊 一弘
4039	豪雨災害から国道を守る新たな点検～河川隣接区間の盛土又は擁壁の点検箇所への追加～	国際航業（株） 同 国土交通省 高山国道事務所	○仲山 涼介 森澤 武久 曾我 貴男

2日 707 13:30～15:15

計測調査・変状特性

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4040	交通規制を伴わない高速道路土工構造物ヘルスマonitoringへの挑戦	中日本高速道路（株） 同 同	○中島 康介 藤岡 一頼 上野 慎也
4041	高速道路盛土のヘルスマonitoring～盛土せん断剛性の変化～	中日本高速道路（株） 同 岐阜大学	○藤岡 一頼 中島 康介 村田 芳信
4042	小型FWDによる狭小箇所での上部路床の検査手法について	東日本高速道路（株） （株）ネクスコ東日本エンジニアリング 同	○吉田 和貴 田中 雄一郎 安井 敏洋
4043	合成繊維を用いた落石防護網の劣化特性に関する検討	（株）高速道路総合技術研究所 同 国土防災技術（株）	○池田 一成 村上 豊和 福田 睦寿
4044	共同溝に発生した白色析出物を伴う劣化損傷の調査	国土交通省 大阪国道事務所 同 同	○徳地 克彦 七澤 利明 井田 卓
4045	大型カルバートの健全性および変状発生の傾向	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○澤口 啓希 飯田 公春 西田 秀明
4046	斜角を有するカルバートの変状とその要因に関する一考察	（国研）土木研究所 同	○稲垣 由紀子 佐々木 哲也

2日 708 13:30～15:15

斜面对策（グラウンドアンカー）

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4047	道路防災点検時に緩みが確認されたグラウンドアンカーの健全度調査事例	国土交通省 紀勢国道事務所	○河合 孝之
4048	変朽安山岩の膨張性に起因した道路法面変状に関する一考察	国土交通省 八代河川国道事務所	○服部 浩一
4049	脆弱岩におけるグラウンドアンカーの保全について	西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 西日本高速道路(株) 同	○三好 忠和 桑原 秀明 石田 俊治
4050	切土法面崩壊における既設グラウンドアンカーの状況確認調査事例	川崎地質(株) 国土交通省 三陸国道事務所	○高梨 俊行 伊藤 利明
4051	リフトオフ試験で得られる荷重変位関係に関する一考察	(国研) 土木研究所 同	○近藤 益央 間測 利明
4052	振動を用いたグラウンドアンカー緊張力の測定－実アンカーへの適用方法－	応用地質(株) 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 岐阜大学	○斎藤 秀樹 山崎 充 八嶋 厚
4053	振動を用いたグラウンドアンカー緊張力の測定－リフトオフ試験による緊張力との比較検証－	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 応用地質(株) 岐阜大学	○山崎 充 斎藤 秀樹 八嶋 厚

2日 707 15:45～17:00

補強土壁

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4054	補強土（テールアルメ）壁における豪雨被害と傾向分析	JFE 商事テールワン(株) 同 ヒロセ補強土(株)	○友重 勇気 新田 武彦 志村 直紀
4055	2011年東北地方太平洋沖地震で被災した補強土壁の追跡調査	ヒロセ補強土(株) 同 JFE 商事テールワン(株)	○岡崎 貴斎 志村 直紀 新田 武彦
4056	土と補強材の周辺環境の相違による帯鋼補強材の引抜き抵抗	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○野村 孝志 林 宏親 橋本 聖
4057	補強土壁における盛土材の圧縮沈下量に起因した補強材の引抜き変位量の定式化	(国研) 土木研究所 同 同	○須田 悠尽 澤松 俊寿 間測 利明
4058	基礎地盤の沈下の影響を受ける補強土壁の挙動に関する遠心模型実験	(国研) 土木研究所 同 同	○澤松 俊寿 須田 悠尽 間測 利明

2日	708	15:45 ~ 17:00
----	-----	---------------

地盤改良

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4059	軟弱地盤におけるグラベル基礎補強工法を用いた動態観測結果	(株) ドーコン 宮坂建設工業(株) 北海道科学大学	○島崎 将司 林 啓二 松田 圭大
4060	軟弱地盤における地盤改良工事と周辺構造物への影響について(事例報告)	国土交通省 長崎河川国道事務所 同 同	○野口 そら 今村 剛 河野 敏和
4061	大川佐賀道路における深層混合処理工法の品質管理	国土交通省 有明海沿岸国道事務所 同 同	○平野 智志 檜原 伸介 龍 博文
4062	国道208号大川佐賀道路における深層混合処理工の配合試験結果等から得られた知見	(一財) 土木研究センター 国土交通省 有明海沿岸国道事務所 (一財) 土木研究センター	○遠藤 正悟 平野 智志 西川 剛一
4063	大川佐賀道路における壁式地盤改良工法の長期沈下特性	(一財) 土木研究センター 国土交通省 有明海沿岸国道事務所 (一財) 土木研究センター	○駒延 勝広 檜原 伸介 西川 剛一

(3)-3 建設・施工技術（橋梁）部門

構造①	73	(5001～)
床版	74	(5009～)
非破壊試験	75	(5017～)
構造②	76	(5025～)
点検①	77	(5033～)
塗装・防食	78	(5041～)
構造③	78	(5049～)
点検②	79	(5055～)
計画・施工①	79	(5061～)
点検③・診断	80	(5066～)
道路橋の予防保全型メンテナンスに向けた取組 ※集中討議セッション	80	(5071～)
計画・施工②	81	(5078～)

(3)-3 建設・施工技術（橋梁）部門

1日 607 13:00～15:00

構造①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5001	モニタリング結果に基づく波形鋼板ウェブPC箱桁橋の損傷要因の考察	三井住友建設（株） 国土交通省 国土技術政策総合研究所 同	○五味 傑 白石 悠希 白戸 真大
5002	数値解析に基づく波形鋼板ウェブPC箱桁橋の損傷要因の考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 三井住友建設（株） 国土交通省 国土技術政策総合研究所	○白石 悠希 五味 傑 白戸 真大
5003	トラック隊列走行による高架橋振動への影響調査及び分析	（株）高速道路総合技術研究所 同 愛知工業大学	○前田 尚人 森 辰明 佐野 泰之
5004	天大橋の直轄診断後の施工状況について	国土交通省 鹿児島国道事務所 同	○水田 貴夫 森崎 考史
5005	鎮火後の繰返し載荷が合成桁橋に及ぼす影響評価	大阪工業大学 大学院 大阪工業大学 同	○吉田 拓人 今川 雄亮 大山 理
5006	ポリカーボネート板を用いた鉛直PC鋼棒突出対策の基礎実験	（一財）首都高速道路技術センター 首都高速道路（株） 同	○岩井 渉 田中 大介 井田 達郎
5007	電磁的加振方法を用いた接着系あと施工アンカー部の施工完成度評価に関する解析的検討	大阪大学 大学院 同 西日本高速道路（株）	○服部 晋一 鎌田 敏郎 福田 泰樹
5008	附属物を有するあと施工アンカー部の効率的な電磁的加振方法に関する解析的検討	大阪大学 大学院 同 西日本高速道路（株）	○本田 圭佑 鎌田 敏郎 福田 泰樹

1日 608 13:00～15:00

床版

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5009	低温下において砂利化部をエポキシ樹脂系補修材により補修した床版の耐疲労性に関する実験的検討	日本大学 同 同	○安達 遥希 林 和希 子田 康弘
5010	鋼板接着 RC 床版の変状が疲労寿命に与える影響	阪神高速道路（株） 同 横浜国立大学 大学院	○西原 直輝 小坂 崇 藤山 知加子
5011	高浸透型防水材料を用いた RC 床版内部に生じたひび割れの補修方法に関する実験的検討	日本大学 大学院 日本大学 (株) NIPPO	○田中 暁 前島 拓 吉田 雅義
5012	RC 床版上面における合理的維持修繕のための高強度緻密モルタルの開発	日本道路（株） 同 太平洋マテリアル（株）	○藤井 洋志 小高 拓海 赤江 信哉
5013	コンクリート床版表面の水分量が防水層の接着性能に与える影響の評価と水分管理値の提案	(一財) 阪神高速先進技術研究所 阪神高速道路（株） 日本道路（株）	○森 重和 角 裕介 立花 徳啓
5014	コンクリート床版のきめ深さと床版防水層の膜厚に着目した防水性能の評価	阪神高速道路（株） 日本道路（株） (一財) 阪神高速先進技術研究所	○吉田 龍平 立花 徳啓 森 重和
5015	床版防水工のメンテナンス改革 人力舗装に特化した防水材料の開発	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株) 同	○宮崎 裕太 鈴木 岳
5016	スタッドジベルが過密配置される鋼合成桁橋の床版撤去技術の開発	呉工業高等専門学校 同 極東興和（株）	○石川 穂乃花 重松 尚久 下野 聖也

1 日	705	13:00 ~ 15:00
-----	-----	---------------

非破壊試験

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5017	RC床版における水平ひび割れの電磁パルス法による効率的な検出方法に関する検討	大阪大学 大学院 同 西日本高速道路（株）	○寺澤 広基 鎌田 敏郎 福田 泰樹
5018	A Eセンシングによる鋼板接着床版の内在損傷検出	（株）東芝 同	○高峯 英文 渡部 一雄
5019	赤外線調査と路面形状計測による床版土砂化領域検出手法の開発	西日本高速道路エンジニアリング四国（株） 同	○川西 弘一 橋爪 謙治
5020	汎用型赤外線カメラによる高性能調査システムの提案	西日本高速道路エンジニアリング四国（株） 同	○山下 民岐子 川西 弘一
5021	打音法で得られたスペクトログラムを用いた道路橋RC床板内部欠陥の非破壊評価手法の検討	日本道路（株）	○長谷 啓司
5022	コンクリート版の打音データによる剥離箇所自動検出方法に関する検討	大成ロテック（株） 同	○インレ レスウェ ダン トウエツト
5023	地上から橋梁の打音検査を行なうためのレーザー打音検査装置の開発	量子科学技術研究開発機構 名古屋大学 大学院 （株）建設技術研究所	○長谷川 登 中村 光 戸本 悟史
5024	電磁波レーダを用いた鉄筋コンクリート内部ひび割れ検出システム	技建開発（株） 名古屋大学 大学院	○多田 祐希 中村 光

1日 607 15:15～17:15

構造②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5025	鋼・コンクリート二重合成構造の現状	大阪工業大学 大学院 日本ファブテック（株） 大阪工業大学	○藤井 裕也 柳尾 唯 今川 雄亮
5026	道路橋床版への衝撃荷重載荷試験（SIVE）を用いた耐荷性能評価事例	大日本コンサルタント（株） 同 国土交通省 長岡国道事務所	○横山 広 登石 清隆 小原 知実
5027	衝撃荷重載荷試験機（SIVE）による道路橋床版の耐荷性能評価事例	大日本コンサルタント（株） 同 国土交通省 富山河川国道事務所	○牧 祐之 脇坂 哲也 高田 英和
5028	プレテンションPC床版橋の横締めPC鋼材破断に対する研究	（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会 同	○井隼 俊也 河邊 修作
5029	水平補剛材を接合した鋼I桁の曲げ耐荷力に関する実験的研究	（株）駒井ハルテック 国土交通省 国土技術政策総合研究所 早稲田大学	○佐藤 悠樹 白戸 真大 小野 潔
5030	片側施工高力ボルトのバルブスリーブの腐食が残存軸力に及ぼす影響	本州四国連絡高速道路（株） 同 本四高速道路ブリッジエンジニア（株）	○横井 芳輝 杉山 剛史 平松 直人
5031	腐食による部材更新におけるステンレス鋼の試験適用	（国研）土木研究所 同	○大西 達也 澤田 守
5032	組織観察による無機ジンク仕様の摩擦接合継手のすべり耐力に関する2, 3の考察	岩手大学 大阪公立大学 大学院 iエンジニアリング（株）	○杉本 悠真 佐倉 亮 三ツ木 幸子

1日 608 15:15～17:15

点検①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5033	新技術を活用した浦戸業務の橋梁定期点検	(株) オリエンタルコンサルタンツ 同 同	○坂口 直晃 奥田 敏康 梶浦 新策
5034	橋梁定期点検における新技術（ドローン）の活用について	大阪市	○新明 一輝
5035	点検支援技術を活用した橋梁点検について	国土交通省 岡山国道事務所 同 同	○伊藤 大悟 景山 勉 大野 滉貴
5036	電極接触法を用いた塩害を受ける構造物の点検手法の提案	(国研) 土木研究所 同	○櫻庭 浩樹 古賀 裕久
5037	画像から道路橋の地震損傷を識別するための要件に関する検討	(国研) 土木研究所 同 同	○小林 巧 吉谷 薫 大住 道生
5038	SfM/MVS 技術のモデル生成品質が道路橋支承部の震後応急調査結果に及ぼす影響	(国研) 土木研究所 同 同	○吉谷 薫 小林 巧 大住 道生
5039	仮橋橋脚を対象とした振動モニタリングと河川増水時の異常検知	京都大学 同 熊本大学	○河邊 大剛 金 哲佑 松村 政秀
5040	道路橋石橋（石造アーチ橋）における定期点検について	国土交通省 九州道路メンテナンスセンター 同	○池田 敏彦 猪狩 名人

1日 705 15:15～17:15

塗装・防食

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5041	鋼橋塗替塗装における塩分除去と高遮断形下塗塗料適用の事例報告	東日本高速道路（株） （株）横河ブリッジ	○飯塚 大起 鈴木 克弥
5042	IH式塗膜除去工法を用いた旧塗膜除去の実施報告について	東日本高速道路（株） 同	○小松 大地 佐藤 征行
5043	遠隔臨場を用いた塗替え塗装の品質管理に関する試行	（一財）土木研究センター 同 秋田県	○中島 和俊 安波 博道 佐藤 三紀
5044	低温時施工を可能とする新しい塗装系の現場施工品質に関する検討	（国研）土木研究所 （国研）土木研究所 寒地土木研究所 （国研）土木研究所	○島袋 智尋 林田 宏 富山 禎仁
5045	塗替え塗装時の素地調整品質と塗膜性能に関する検討	（国研）土木研究所 同 同	○富山 禎仁 島袋 智尋 Wint Thandar
5046	塩素固定する断面修復材と犠牲陽極材を併用した補修工法	中日本高速技術マーケティング（株） 同 デンカ（株）	○松久保 博敬 田中 敏弘 保利 彰宏
5047	防水塗料を用いた高力ボルトの遅れ破壊対策	首都高速道路（株） （一財）首都高速道路技術センター	○関根 英人 柳瀬 匡雄
5048	自律型ブラストロボットシステムの実証実験	久保田塗装（株） （株）フルセイルソリューションズ	○久保田 益弘 中西 健

2日 607 9:30～11:00

構造③

5049	BP-A 支承用の耐震補強部材の開発	首都高速道路（株） 同 （一財）首都高速道路技術センター	○野村 理樹 須田 郁慧 張 広鋒
5050	損傷制御を目的とした橋梁用摩擦ダンパーの大型振動台実験	首都高速道路（株） （一財）首都高速道路技術センター 青木あすなろ建設（株）	○須田 郁慧 山本 一貴 木村 浩之
5051	関西国際空港連絡橋（道路鉄道併用橋）耐震対策における免震化の検討	西日本高速道路（株） 同 同	○野田 翼 安里 俊則 西田 峻
5052	増杭基礎の限界状態の評価方法に関する一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 （株）アンブル 国土交通省 国土技術政策総合研究所	○清水 集平 黒川 修吾 白戸 真大
5053	曲げ損傷を受けた場所打ち杭の鉛直荷重支持能力の検討	首都高速道路（株） 同 （株）エイト日本技術開発	○斎藤 聖 石原 陽介 押川 亮彦
5054	大深度鋼管矢板基礎における施工上の課題に対する検討	阪神高速道路（株） 同 （一財）阪神高速先進技術研究所	○服部 駿佑 杉山 裕樹 谷口 惺

2日 608 9:30～11:00

点検②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5055	振動発電デバイスを用いたモニタリング技術の開発	金沢大学 同 同	○深田 宰史 上野 敏幸 北 翔太
5056	長大橋梁点検補修用作業車の給電方式等改良の取組	本州四国連絡高速道路（株） 同 同	○石原 蒼也 松尾 俊宏 谷 拓樹
5057	段差が発生した上関大橋の調査及び本復旧対策	山口県 パシフィックコンサルタンツ（株） 同	○緒方 宣昭 山田 真寛 西谷 真吾
5058	段差が発生した上関大橋の本復旧工事及びモニタリング	山口県 三井住友建設（株） 同	○藤井 健太郎 志田 淳 藤原 保久
5059	ポールカメラによる桁下面点検作業車の点検手法	首都高速道路（株） 首都高技術（株） 首都高機械メンテナンス（株）	○中田 賢 石塚 尚樹 須藤 佑太
5060	アンカーボルト点検を容易にする照明ポール	ヨシモトポール（株） ヒノデホールディングス（株）	○佐藤 直紀 黒川 貴大

2日 607 11:15～12:30

計画・施工①

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5061	供用中路線での交通への影響低減を図る床版取替工法 - 東名阪道 弥富高架橋 -	中日本高速道路（株） 同 (株) 大林組	○牧野 卓也 青木 圭一 北口 雅也
5062	東名多摩川橋床版取替工事における DX を活用した生産性向上	中日本高速道路（株） 大林組・大林道路 JV トヨタ自動車（株）	○花房 秀樹 兼丸 隆裕 酒井 博文
5063	大阪湾岸道路西伸部の効果的な事業情報発信に向けたマーカーレス型 AR アプリの開発	阪神高速道路（株） 同 同	○藤原 眞幸 杉山 裕樹 篠田 隆作
5064	首都高速道路における排水施設の耐久性向上対策	首都高速道路（株） 同	○井田 達郎 田中 大介
5065	超緻密高強度繊維補強コンクリートにおける打継部の止水性・接着性に関する検討	ニチレキ（株） J-ティフコム施工協会 (国研) 土木研究所	○山本 剛行 馬場 弘毅 川上 篤史

2日 608 11:15～12:30

点検③・診断

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5066	SFRC 施工後の鋼床版橋梁のき裂調査	(一財) 首都高速道路技術センター 首都高速道路 (株) 同	○加藤 舜大 庄司 健太 岡田 舜啓
5067	撮影条件の違いが疲労亀裂による塗膜割れ検知に及ぼす影響	(国研) 土木研究所 同 同	○川口 真理沙 大西 達也 高橋 実
5068	支承部の変位追従機能の異常検知のための計測方法に関する検討	(国研) 土木研究所 同 同	○浅子 卓也 小林 巧 大住 道生
5069	橋梁構造物の耐震診断システムの開発	(一財) 首都高速道路技術センター 首都高速道路 (株) 同	○水谷 亮勝 須田 郁慧 副島 直史
5070	橋梁診断支援 AI システムの開発と検証	(国研) 土木研究所 同 同	○河野 友佑 澤田 守 小野 健太

2日 スバル 13:30～15:30 ※集中討議セッション

道路橋の予防保全型メンテナンスに向けた取組

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5071	東京都における橋梁予防保全計画の概要と取組事例について	東京都 同 同	○村田 勇樹 加藤 順一 古賀 善久
5072	損傷傾向から診る橋梁の予防保全に向けた取り組み	国土交通省 中部道路メンテナンスセンター 同	○平根 玄規 梶田 貴史
5073	塩害劣化したコンクリート橋における補修箇所の再劣化の発生要因と対策の留意点	(国研) 土木研究所 同 同	○七尾 雄作 吉田 英二 石田 雅博
5074	橋梁の塩害予防に資する非破壊計測装置中性子塩分計 RANS- μ	(株) ランズビュー 同 オリエンタル白石 (株)	○若林 泰生 高村 正人 大石 龍太郎
5075	LIBS を用いたコンクリート構造物表面の塩分評価手法の検証	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 同	○坂井 香織 高井 健志
5076	洗掘を受けた橋梁の状態把握に向けた測量技術の適用性の確認	(国研) 土木研究所 同 同	○田中 一徳 藤田 智弘 石田 雅博
5077	電磁波レーダ及び AI を活用した床版上面の滞水推定手法の開発	(国研) 土木研究所 同 同	○岩谷 祐太 石田 雅博 新倉 功也

2日 607 13:30～15:30

計画・施工②

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
5078	建設路線の周辺環境及び構造物の特徴を踏まえた色彩検討	阪神高速道路（株） 同 同	○篠田 隆作 杉山 裕樹 藤原 眞幸
5079	道路橋の上部構造における荷重経路の代替性や補完性の評価方法	中央復建コンサルタンツ（株） 国土交通省 国土技術政策総合研究所 本州四国連絡高速道路（株）	○木下 貴史 白戸 真大 坂本 佳也
5080	護床工設置形態が橋脚周辺の局所洗掘に及ぼす影響に関する分析	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○平神 拓真 西田 秀明 上原 勇氣
5081	本四連絡橋における大型伸縮装置の維持管理	本州四国連絡高速道路（株） 同 同	○綾城 威歩生 北村 岳伸 本郷 誠人
5082	鋼製高欄の損傷状況	阪神高速道路（株） 同 大阪公立大学 大学院	○徳増 健 片岡 佑太 山口 隆司
5083	連続斜張橋の支承剛性の最適化検討	阪神高速道路（株） 同 同	○安積 恭子 杉山 裕樹 篠原 聖二
5084	連続斜張橋の主塔における耐風安定性に関する取り組み	阪神高速道路（株） 同 同	○伊佐 政晃 杉山 裕樹 川田 歩美
5085	連続斜張橋の主桁における耐風安定性に関する取り組み	阪神高速道路（株） 同 同	○川田 歩美 杉山 裕樹 平山 靖之

(3)-4 建設・施工技術（トンネル）部門

計画・設計	83	(6001～)
施工	84	(6007～)
覆工品質	84	(6014～)
地質地盤リスクマネジメント - 不確実性をどう扱うか - ※集中討議セッション	85	(6019～)
点検診断	85	(6023～)
附属施設等	86	(6029～)

(3)-4 建設・施工技術（トンネル）部門

1日 709 13:00～14:30

計画・設計

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6001	重交通路線における大断面開削トンネル拡幅の計画・設計～東名高速道路 大和トンネル～	中日本高速道路（株） 西松建設（株） 同	○山口 岳思 大西 慶典 田村 健
6002	トンネル避難連絡坑の本坑接続時の3次元FEM解析による検討	中日本高速道路（株） 同 同	○海瀬 忍 鈴木 俊雄 堀川 敬
6003	トンネル構造の補強に及ぼすインバート形状の影響に関する実験的考察	東京都立大学 国土交通省 八代復興事務所 東京都立大学	○山田 芽生 棗 拓史 河田 皓介
6004	トンネル構造の補強に及ぼすインバート形状の影響に関する解析的考察	東京都立大学 国土交通省 八代復興事務所 東京都立大学	○中里 倫子 棗 拓史 砂金 伸治
6005	曲げ引張を受けるトンネル覆工の限界状態に関する一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○藤原 茜 近藤 健太 西田 秀明
6006	模型実験を用いた山岳トンネルにおける耐震対策の効果に関する考察	東京都立大学 同 (国研) 土木研究所	○福島 実奈歩 砂金 伸治 日下 敦

1日	709	15:15 ~ 17:00
----	-----	---------------

施工

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6007	トンネル新設工事におけるICT技術の活用	国土交通省 北九州国道事務所 西松建設（株） 同	○中村 尚史 大林 孝一 山本 悟
6008	国道20号下諏訪岡谷バイパス山田トンネル工事における施工事例	国土交通省 関東地方整備局	○下平 俊二
6009	非溶結凝灰岩及び未固結火山灰を含め阿蘇火砕流堆積物を貫くトンネルの施工	国土交通省 熊本河川国道事務所 大成建設（株） 清水建設（株）	○永松 寿隆 田端 大人 平野 宏幸
6010	垂直縫地の打設幅が地山挙動に及ぼす影響に関する実験的検討	東京都立大学 国土交通省 紀南河川国道事務所 東京都立大学	○館林 祐人 雨宮 智久 砂金 伸治
6011	斜面下における垂直縫地の力学的挙動に関する解析的考察	東京都立大学 国土交通省 紀南河川国道事務所 東京都立大学	○田村 夏海 雨宮 智久 河田 皓介
6012	トンネル掘削時における希少猛禽類への影響	中日本高速道路（株） 同 清水建設（株）	○前川 和彦 小林 綾乃 菊池 順
6013	シールドマシン用カッタビットの摩耗特性評価に関する研究	呉工業高等専門学校 同 大成建設（株）	○森田 和也 重松 尚久 森田 泰司

2日	709	9:30 ~ 10:45
----	-----	--------------

覆工品質

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6014	ICT技術を活用したトンネル覆工コンクリートの急速化施工及び品質向上に向けた取り組みについて	中日本高速道路（株） 同 同	○遠藤 宏朗 稲垣 太浩 近藤 孝則
6015	中流動覆工コンクリートにおける長期耐久性への性能検証について	(株) 高速道路総合技術研究所 同 (国研) 土木研究所	○菅原 千尋 山崎 哲也 廣田 彰久
6016	山岳トンネル覆工への中流動コンクリート適用時の変状特性等の把握	(国研) 土木研究所 同 (株) 高速道路総合技術研究所	○廣田 彰久 菊地 浩貴 菅原 千尋
6017	覆工用高流動コンクリートを用いた自動打設システムの適用実績	西日本高速道路（株） 鹿島建設（株） 同	○前田 佳克 中西 祐輔 池上 栄志
6018	山岳トンネルのシート防水工における力学的特性に関する基礎的検討	東京都立大学 同 同	○関根 康生 砂金 伸治 河田 皓介

2日	709	11:15 ~ 12:30	※集中討議セッション
----	-----	---------------	------------

地質地盤リスクマネジメント - 不確実性をどう扱うか -

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6019	東九州自動車道 芳ノ元トンネル施工と地すべり対策について	国土交通省 宮崎河川国道事務所 同 同	○柴田 龍毅 猿澤 宗一郎 安仲 努
6020	山岳トンネルの外力による変状と施工時情報の関連性に関する一考察	(国研) 土木研究所 同	○菊地 浩貴 日下 敦
6021	外力性変状の進展に着目したトンネルの点検・診断に関する一考察	(国研) 土木研究所 同 同	○小泉 悠 日下 敦 廣田 彰久
6022	供用中トンネルにおける盤ぶくれ変状箇所の地山性状に関する特性	(株) 高速道路総合技術研究所 同 同	○小林 大助 中野 清人 山崎 哲也

2日	709	13:30 ~ 15:00
----	-----	---------------

点検診断

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6023	供用中のトンネルにおける温度依存に着目した各種計測に関する取組事例	中日本高速道路（株） 同 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋（株）	○森瀬 喬士 海瀬 忍 鎌田 一男
6024	走行型高速 3D トンネル点検システムとの連携によるレーザー打音検査装置の高速化	(株) 建設技術研究所 名古屋大学 大学院 (国研) 国立量子科学技術研究開発機構	○戸本 悟史 中村 光 長谷川 登
6025	分布型光ファイバ計測による山岳トンネルの健全性モニタリング技術	鹿島建設（株） 八千代エンジニアリング（株） 鹿島建設（株）	○野中 隼人 坂本 昇 川端 淳一
6026	関越自動車道 関越トンネル立坑の点検手法の検討について	(株) ネクスコ・エンジニアリング新潟 同	○刈谷 潤貴 小野田 崇史
6027	トンネル覆工有筋区間の詳細点検における省力化検討	(株) 高速道路総合技術研究所 同 同	○藤本 崇人 中野 清人 山崎 哲也
6028	変状対策工の変状発生メカニズムに関する一考察	(国研) 土木研究所 同 同	○森本 智 日下 敦 廣田 彰久

2日	709	15:45 ~ 17:15
----	-----	---------------

付属施設等

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
6029	トンネル火災時の避難支援策（選択式区間排煙・水噴霧放水）に関する検討	首都高速道路（株） 公立小松大学 石川工業高等専門学校	○鈴木 智哉 川端 信義 長谷川 雅人
6030	道路管制センターにおけるトンネル非常用設備運用の AI 化研究	中日本高速道路（株） 同 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)	○佐伯 崇博 山本 浩司 田口 健太郎
6031	トンネル内投影装置の試行導入	中日本高速道路（株） 同	○磯部 信之 溝渕 達郎
6032	視線誘導効果を活用した新たな内装工の検討	（株）高速道路総合技術研究所 同 同	○沖原 穂高 山崎 哲也 中野 清人
6033	八重洲トンネル内 B ランク損傷の補修計画	首都高メンテナンス西東京（株） 同	○田中 友樹 鈴木 進也
6034	あと施工アンカーの軸力の経時的低下とナット再締付けの効果	（国研）土木研究所 同	○加藤 祐哉 古賀 裕久

一般論文・事例報告発表

ポスターセッション

(1) 計画・環境・安全・情報・マネジメント部門

1日 13:00～16:30

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
1 P01	札幌都心部における賑わい創出に向けた道路利用の取組	国土交通省 札幌開発建設部 札幌大通まちづくり(株) (株)ドーコン	○三澤 英恵 服部 彰治 平川 貴志
1 P02	グリーンインフラ推進に向けた整備プロセスと整備事例の紹介-ポートランド市での調査より-	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○根津 佳樹 大河内 恵子 橋本 浩良
1 P03	車両衝突実験による高強度ボラードの性能評価	ヒノデホールディングス(株) 同 日之出水道機器(株)	○黒川 貴大 井手 裕太 古賀 桂太郎
1 P04	ボラードの性能評価における振子式衝突実験の妥当性評価	ヒノデホールディングス(株) 同 日之出水道機器(株)	○井手 裕太 黒川 貴大 古賀 桂太郎
1 P05	北海道の高速道路と並行一般道路における交通事故リスク情報の提供の仕方に応じた交通事故減少便益の推計	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○四辻 裕文 平澤 匡介 伊東 靖彦
1 P06	ボラードの設置状況から見た課題と今後の展開の一考察	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○久保田 小百合 池原 圭一 池田 武司
1 P07	LiDAR プローブ自転車を用いた信号交差点における左折車に対する自転車衝突リスク評価方法に関する考察	大阪公立大学 大学院 同	○西山 哲平 吉田 長裕
1 P08	誰もが歩きたくなる道を目指して～視覚聴覚を利用した歩行者優先道路の安全対策～	(株)NIPPO 益田市 同	○萩原 高志 金崎 正照 山本 健一
1 P09	信号交差点における複数自転車と左折車との通行位置別衝突余裕時間の比較	大阪公立大学 大学院 大阪公立大学	○御所名 航也 吉田 長裕
1 P10	北海道のサイクルツーリズム推進に向けた取り組み	国土交通省 北海道開発局 同 同	○伊藤 典弘 水野 亮介 鳥越 悠加
1 P11	気象レーダを用いた吹雪時の視程推定～視程急変予測情報の社会実装を見据えて～	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 同	○大宮 哲 松下 拓樹 西村 敦史
1 P12	バス評価のためのマルチセンシングデータの活用	復建調査設計(株) 同 東京大学 大学院	○福永 晃彦 福嶋 浩人 羽藤 英二
1 P13	国道4号箱堤交差点立体化事業におけるインフラDXの推進について	国土交通省 仙台海川国道事務所 同 高田機工(株)	○齋藤 大輝 辻 良昭 壽系 亘平

(2) 道路管理・修繕・更新部門

1日 13:00～16:30

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
2P01	無人航空機を活用した被災情報の収集・共有システムの開発	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○梅原 剛 中尾 吉宏 徳武 祐斗
2P02	車載型センシング装置を用いた道路法面の 変状抽出法	岡山大学 岡山大学 学術研究院 国土交通省 中国技術事務所	○三崎 貴雄 西山 哲 西条 健一
2P03	降雨時の道路管理へのレーダ雨量情報の活 用に関する検討	国土交通省 国土技術政策総合研究所 同 同	○長屋 和宏 中尾 吉宏 徳武 祐斗
2P04	AI 画像認識技術を用いた路面すべり摩擦係 数推定手法の精度検証 - 冬期の首都高速道 路を対象として -	(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 同 首都高速道路 (株)	○齊田 光 大廣 智則 高橋 要一

(3)-1 建設・施工技術（舗装）部門

2日 9:30～13:00

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3P01	自転車用バンク走路のクラック調査実施例 報告	(株) NIPPO 同	○其田 直樹 駒坂 翼
3P02	AI を用いたひび割れ評価システムによる舗 装診断技術の効率化	鹿島道路 (株) 同	○芳賀 潤一 岩永 真和
3P03	トンネル舗装工事における Wi-Fi 環境構築 に関する検討	日本道路 (株) 同 古野電気 (株)	○池田 茜 浅井 友章 山崎 晃佑
3P04	廃ペットボトル等を利用した高耐久舗装の 適用事例	(株) NIPPO 花王 (株) (株) NIPPO	○西川 遥 猪股 賢大 村田 雷安
3P05	観光資源としての凍結抑制型音響道路の施 工事例	世紀東急工業 (株) 同	○小柴 朋広 阿部 憲二
3P06	高性能アスファルト舗装における実用化し た植物由来の再生添加剤と中温化剤の導入 と評価	カーギルジャパン合同会社 Cargill Inc.	○任 亜楠 Tabatabaee Hassan
3P07	発泡補助剤を併用したフォームドアスファ ルト混合物の開発	(株) NIPPO 同 同	○文 常準 末原 俊史 丹野 一郎
3P08	自動車走行時に CO ₂ 排出量低減に寄与する タイヤ / 路面転がり抵抗の小さなアスファ ルト舗装技術について	(株) NIPPO (国研) 土木研究所 (株) NIPPO	○渡邊 真一 川上 篤史 人見 信男

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
3P09	透水機能と景観性を兼ね備えた透水性レジ ンモルタル工法の取組事例	PRMS（パームス）工法協議会 同 同	○石丸 博庸 粕谷 一明 菅野 善次郎
3P10	マーキングロボットの活用事例報告	(株) NIPPO 同	○駒坂 翼 立花 洋平
3P11	ジオテキスタイル敷設による道路舗装の長 寿命化に向けた試験施工	福岡大学 大学院 福岡大学 大成ロテック（株）	○秋光 萌生 佐藤 研一 渡部 敬史
3P12	低炭素型改質アスファルト塗膜系防水材の 開発	ニチレキ（株） 同 首都高速道路（株）	○近藤 浩紀 樋口 勇輝 須田 郁慧
3P13	再加熱式アスファルト補修工法の試験施工 報告	(株) 佐藤渡辺 中日本高速道路（株） 同	○下野 祥一 實延 栄二 大川 哲也
3P14	全天候型緊急補修材による舗装の小規模補 修事例	鹿島道路（株） 同 同	○尾崎 風香 林 信也 五伝木 一
3P15	再生石膏粉を混入した再生路盤材の膨張特 性とその対策	福岡大学 同 同	○藤川 拓朗 佐藤 研一 古賀 千佳嗣
3P16	グースアスファルト舗装用補修材のコンク リート床版への適用についての検討	前田道路（株） 同 (国研) 土木研究所	○牧野 幹 畠山 慶吾 川上 篤史
3P17	レーザースキャニング技術を用いた壁高欄 折れ点検出による高さ自動制御システムの 開発	福田道路（株） (株) ソーキ 福田道路（株）	○吉田 公一 千葉 周 五十嵐 英則
3P18	針葉樹皮を用いた木質系舗装材の改良と施 工事例について	(株) NIPPO 同	○時田 茉那 西岡 俊介

(3)-2 建設・施工技術（土工）部門

1 日 13:00～16:30

論文番号	論文題目	勤務先	氏名
4P01	新型岩盤切削機へのGNSS測位によるMC 技術導入事例	奥村組土木興業（株） 同 ライカジオシステムズ（株）	○梅宮 利之 川畑 雅樹 藤田 義人
4P02	区域外から流入する土砂・流木等に対する 対策工の設置事例	京都大学 大学院 立命館大学 京都大学	○原田 紹臣 里深 好文 水山 高久